

第3期竹田市総合戦略策定のための  
市民まちづくりアンケート調査結果

政策提案  
政策提案内容  
自由意見

令和6年12月

竹 田 市

# 目 次

政策提案	1
政策提案内容	6
自由意見	18

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案名
5	男性	30歳代	竹田地域	豊薩合戦プロジェクト
7	女性	40歳代	荻地域	ファミリー層向けの飲食店
12	男性	40歳代	久住地域	住む人に温かい政策
46	男性	50歳代	荻地域	地区リーダーの育成
48	女性	30歳代	荻地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農林畜産業の応援</li> <li>・道の整備</li> <li>・財政の見直し</li> <li>・生活保護受給者のボランティア活動</li> <li>・小中学校の統合</li> </ul>
55	女性	50歳代	竹田地域	商店街空き店舗再利用計画
56	男性	50歳代	竹田地域	企業誘致
62	男性	30歳代	竹田地域	たけたんpayの継続
66	男性	50歳代	竹田地域	企業誘致
67	女性	60歳代	竹田地域	教育のまち竹田へ
71	男性	40歳代	竹田地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心安全な食</li> <li>・その他意見</li> </ul>
73	男性	20歳代	久住地域	農林水産業支援
78	男性	50歳代	竹田地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が残りたいと思えるまちへ</li> <li>・道路の改善</li> </ul>
85	女性	40歳代	荻地域	スポーツの地域移行対策及び学力アップ対策
87	男性	30歳代	竹田地域	規制緩和と特区
92	女性	70歳代	竹田地域	5か年計画
93	女性	40歳代	竹田地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内公立学校給食費無償化</li> <li>・県立高校通学費補助</li> </ul>
97	女性	40歳代	久住地域	—
99	男性	40歳代	直入地域	—
110	男性	40歳代	久住地域	一人一人にアジャストするまちに
111	女性	30歳代	竹田地域	若者が住み続けることが出来る町づくり
113	男性	30歳代	竹田地域	—
118	男性	40歳代	竹田地域	—
121	女性	40歳代	竹田地域	給食費免除
123	男性	40歳代	竹田地域	企業誘致
130	男性	60歳代	竹田地域	水をキーワードにした大都市との連携」
132	男性	70歳代	久住地域	人口増加
134	女性	30歳代	竹田地域	外国人労働者への支援など
139	女性	40歳代	竹田地域	子ども診療所の再開
143	—	40歳代	竹田地域	未来につながるインフラ対策

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案名
144	男性	80歳以上	竹田地域	商店街の振興
155	女性	60歳代	竹田地域	綺麗な家に引っ越して来ませんか！！
156	男性	60歳代	竹田地域	移住先として選ばれる竹田市
159	男性	70歳代	竹田地域	自治会活動の活性化
163	女性	50歳代	竹田地域	若い人たちの生きやすい、住みやすい町
164	女性	50歳代	竹田地域	市の政市の活性。多様な人々によって柔軟な考え方のある市
182	男性	60歳代	竹田地域	市民だけでなく行政職員と市民両方からの市政アイデアの施策提案を
184	男性	30歳代	竹田地域	・お仕事体験しながら婚活(もしくは異性の方との交流)！ ・〇〇地域のこんなところでイベントやっちゃいました！？ ・大分弁で言っちゃんなあ、すっぺえんやけんと言ってえで！絶叫大会
187	女性	50歳代	竹田地域	—
189	男性	70歳代	久住地域	久住高原(畜産業と観光開発)
195	男性	50歳代	竹田地域	人口減少対策
196	女性	40歳代	竹田地域	大分県で一番大きい公園を作り、若い世代に竹田を好きになってもらい定住してもらう政策
197	女性	50歳代	竹田地域	年よりも安全・安心 / ろうごもあんしんできる竹田！！(体操など)
200	男性	80歳以上	竹田地域	若い人だけでなく、中高年にも住みやすい竹田
202	男性	50歳代	竹田地域	商業施設を作る
219	男性	40歳代	久住地域	・企業誘致 ・SNSを利用した思い切ったPR活動 ・映画アニメ化企画 ・移住者に対する支援充実 ・外国人材の集団生活支援 ・無駄な道路工事をなくす
226	女性	40歳代	竹田地域	働き方改革実施
227	女性	30歳代	荻地域	—
233	男性	30歳代	直入地域	教育の充実
237	男性	60歳代	竹田地域	福祉のまちづくり
242	男性	40歳代	久住地域	大企業の誘致
254	女性	50歳代	荻地域	—
258	女性	40歳代	竹田地域	竹田市の学力向上(妊娠中、赤ちゃんから)
259	女性	70歳代	久住地域	どうにかしましょう この過疎地を
287	女性	50歳代	竹田地域	—
289	男性	50歳代	竹田地域	交通手段、高速化早急に
290	男性	70歳代	竹田地域	人口減少対策(空き家対策)
298	女性	80歳以上	竹田地域	観光
301	女性	70歳代	竹田地域	—
302	女性	20歳代	竹田地域	少子化対策

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案名
304	男性	70歳代	竹田地域	農業・林業・畜産回帰の街づくり
326	女性	30歳代	久住地域	頑張っているアナタにお金をあげます
327	男性	80歳以上	久住地域	人口減少対策
336	男性	50歳代	竹田地域	若者の就労支援及び住宅の斡旋
339	女性	60歳代	久住地域	働く場を多くする
347	女性	80歳以上	竹田地域	人口増加(若者世帯の増加)
351	女性	60歳代	久住地域	—
355	男性	60歳代	竹田地域	防災
359	女性	60歳代	荻地域	地域の効率的な運用
360	男性	60歳代	竹田地域	若者が交流出来るイベントを企画・立案
368	女性	50歳代	久住地域	・竹田市に通学する学生生徒への支援 ・竹田市で働く人への優遇
373	男性	30歳代	竹田地域	障がい者による社会の理解と支援
382	女性	70歳代	直入地域	ジャパネットの様なテレホンショッピングの受け付け(受け入れ)
384	女性	60歳代	竹田地域	定住できる街
385	男性	40歳代	竹田地域	働く場所の確保について
388	女性	10歳代	直入地域	竹田市中心地域周辺の過疎化を抑える
392	女性	50歳代	竹田地域	子育てのしやすい環境作りと、高齢者福祉従事者の育成
394	男性	60歳代	竹田地域	企業誘致
397	女性	20歳代	竹田地域	挑戦のできる町
402	女性	40歳代	竹田地域	人口増加について
419	男性	40歳代	竹田地域	—
421	男性	40歳代	竹田地域	若者が就職できる企業誘致、住宅の確保
426	男性	20歳代	竹田地域	竹田市出産祝い金
433	女性	50歳代	竹田地域	竹田市は農業を守って発展させていくべきまちだと思います
441	男性	70歳代	竹田地域	市議員の人数を12人
449	男性	50歳代	久住地域	あなたのコンビニたけたんマート
466	男性	60歳代	荻地域	次世代に継げるパワーアップ政策
482	女性	40歳代	竹田地域	竹田市で子育てして生活していく気持ちにする政策
483	男性	50歳代	荻地域	農地保持の為に害獣対策や耕作放棄地対策
516	男性	50歳代	竹田地域	シティープロモーション
522	男性	50歳代	直入地域	企業誘致による雇用促進
526	女性	40歳代	久住地域	教育の充実
527	男性	50歳代	久住地域	企業の台所としての竹田市
531	男性	50歳代	直入地域	芹川ダム環境美化

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案名
538	女性	80歳以上	竹田地域	若い人たちが定住出来る町に
542	男性	80歳以上	竹田地域	政治的、地域活性化の為に地域住民の活動力の高揚が必要、地域住民の活動力を引き出す企画に真剣に取り組むべき
545	男性	50歳代	竹田地域	大型企業(工場等)の導入
547	女性	30歳代	直入地域	新たに移住者、足を運んでもらえるためのまち作り
550	女性	80歳以上	竹田地域	医療の充実及び教育の充実
554	女性	20歳代	竹田地域	企業誘致
557	女性	60歳代	荻地域	立地条件を有効に
571	男性	60歳代	久住地域	若い人の職場
573	女性	50歳代	久住地域	—
574	女性	30歳代	竹田地域	—
578	男性	70歳代	久住地域	地域活性化事業
583	男性	50歳代	久住地域	観光ツアー
586	女性	70歳代	竹田地域	企業誘致と若者が働く場所、町中を明るく(例えば高田の昭和の町みたいな)
588	男性	30歳代	竹田地域	インバウンド促進
591	男性	30歳代	荻地域	・SNS活用専門部署の設置 ・地理を活かした防災都市の計画
596	男性	70歳代	久住地域	地域振興券を出す。
604	女性	40歳代	竹田地域	観光
613	男性	40歳代	竹田地域	企業誘致
616	女性	40歳代	竹田地域	教育の充実
619	男性	80歳以上	竹田地域	産業振興の取組み
620	女性	70歳代	竹田地域	空家バンク
625	男性	50歳代	久住地域	自治会に代わる組織を作るべき
633	男性	40歳代	竹田地域	高齢者巡回移送サービス
634	女性	60歳代	竹田地域	観光施設
639	女性	50歳代	竹田地域	市民が主役の交流人口促進事業
645	女性	70歳代	竹田地域	道路網の整備
646	男性	70歳代	竹田地域	南登山口方面への交通
651	女性	40歳代	荻地域	目安箱
655	男性	30歳代	—	医療サービスの推進室
658	女性	50歳代	久住地域	子育てしたいまちづくり
662	女性	20歳代	竹田地域	夏は竹田で涼みませんか
668	女性	50歳代	久住地域	竹田市のまちづくり

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案名
685	女性	60歳代	直入地域	—
687	—	70歳代	竹田地域	学び直しの場の提供
689	女性	60歳代	直入地域	誰もが誇れる畜産
693	女性	50歳代	竹田地域	・移住者支援 ・後継者支援
695	女性	50歳代	竹田地域	農業分野
696	男性	40歳代	竹田地域	観光
697	女性	70歳代	直入地域	空家、空地、田んぼの未耕作地等をもっと生かしてね！！
700	女性	70歳代	竹田地域	田舎のおばあちゃんの保存法
701	女性	70歳代	竹田地域	多拠点生活のすすめや移住などの情報を今以上に流す
713	女性	40歳代	荻地域	自治会単位でのイベント開催支援
718	女性	70歳代	久住地域	老人施設の充実

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案内容
5	男性	30歳代	竹田地域	戦国時代、薩摩との合戦で活躍したとして岡城を紹介。大分県内で活躍した他の城もまとめて紹介。他市と協力するなどして。
7	女性	40歳代	荻地域	竹田市にはジョイフル等ありますが、ファミリー層と言うにはならず、小さな子供が居ても遊び場等安全対策を強化した飲食店があると良いと思います。あと、小さな子供が居る家庭共働きの家庭等が気軽に利用できるドライブスルーがあれば大きく繁栄すると思います。
12	男性	40歳代	久住地域	他市と比較していろいろやるよりも、今住んでいる人に優しい温かいものであれば、他から人は来るのが考えられます。
46	男性	50歳代	荻地域	—
48	女性	30歳代	荻地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誇れる物ばかりなので、全国へ宣伝し売り上げを伸ばしていけるようにする。</li> <li>・荻に行くまでカーブが多すぎる! 見晴らしが悪い! カーブを減らし道幅を広くする事で、中心地までの時短になる。救急車等も時短になり医療も受けやすくなる。長湯や久住は道がよくなり、荻だけ僻地感満載。市内唯一の火葬場もあるので、カーブを減らす道の整備は必要。</li> <li>・人口が減っているのだから、市議を減らす。市役所職員の人数減らす。</li> <li>・生活保護受給者で可能な人に、登下校の旗振りや、ゴミ拾い、地域の清掃活動などしてもらう。</li> <li>・複式学級はかわいそうだと思う。学校を減らせば、教職員不足を解消出来るのではないか。中学校も少人数だと部活も選べない。社会に出るまでに大人数で活動する経験は必要だと思う。</li> </ul>
55	女性	50歳代	竹田地域	ある地域で空き店舗が多くなった店舗をリフォームしてホテルとして再利用して食事は商店街の中で食事をし、入浴は近くの銭湯でするようにしていました。もちろんホテルの受付は商店街の人がやり、お客様も商店街もすごく楽しそうでした。こういう空き店舗の使い方もおもしろいのではないのでしょうか? お土産屋さんも商店街の中に作るのもいいと思います。
56	男性	50歳代	竹田地域	熊本県にきた半導体企業みたいなものを竹田市にも呼べれば人口増加につながる。
62	男性	30歳代	竹田地域	—
66	男性	50歳代	竹田地域	—
67	女性	60歳代	竹田地域	子育てで人口を増やしている明石市のような政策。小学校中学校の中には古い校舎も多く教育環境を整えてほしいです。
71	男性	40歳代	竹田地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無農薬で農産物を作ってるのにも関わらず、道の駅等で無農薬表記ができずに一般栽培のものと同等に扱われている生産者がいます。竹田=無農薬となるような竹田独自のブランド、審査機関を作る。また、農地や機械を無料で貸して、県内外から無農薬農家の移住をあっせんする。無農薬しか取り扱わない販売所やネット通販に力を入れる。</li> <li>・道の駅は、外部の人間を入れ、県外の道の駅などを視察し、根本的にやり替えたほうがよいと思う。竹田は美しい自然の溢れる地形であるはずが、家庭ごみを家で焼く人があまりにも多すぎる。山間部はゴミ捨て場までの距離が遠く、高齢化も進みどうしようもない状況。竹田市も極稀に広報で注意喚起する程度で全く指導していない。水が生まれる場所なので自然環境への配慮を最大限におこなう竹田市であってほしい。</li> </ul>
73	男性	20歳代	久住地域	農業を取り巻く環境は年々厳しさを増している。そのなかで生産コストの上昇や自然災害等の異常気象により、農家の手取りは減少している。竹田市は県内トップの産出額を誇っているため、さらに底上げしていく必要がある。そのためには、生産振興における経費を補助していき、離農を防いでいかなければならない。竹田市の基幹産業の農林水産業を更に伸ばしていく政策に力を入れていくべきである。
78	男性	50歳代	竹田地域	若者が竹田市に残りたくても、就職する企業などが少ないし、道路など昔に比べたら良くなっているのですが、企業誘致や観光の為に、まだ改善が必要だと思います。
85	女性	40歳代	荻地域	—

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案内容
87	男性	30歳代	竹田地域	・竹田市の人口動態と財政状況をみれば先がないことは明らかです。先と言うのは50年後や100年後ではなく、5年～10年です。竹田市を存続させるには、小手先の政策ではなく根本的な治療が必要だと考えます。総務省、財務省と交渉して、竹田市を特区指定にしてください。民間ではできません。特区になり規制緩和できれば外から投資が入ってきます。「空き家の所有権を個人から竹田市に移行させ安価で空き家を提供」、「耕作放棄地や中途半端に利用される農地を専業農家と株式会社に無料で集約化」、「子どもが生まれたら500万を支給」、「市民に一人あたり月10万を支給」、「無料で市内全域に電気バスなどを走らせいつでもどこでも乗降。完全なオフグリッドへ」。規制緩和ができれば新しい産業がうまれます。投資が入れば、若い人たちが起業して産業が活性化します。交付金を10年くらいは今の10倍くらい増やしてその後は竹田市民が自分たちの責任で立つくらいいいと先はないですし変わらないです。内からは変わりません。もう手遅れで無理です。外の人材、金、アイデアを全面的に受け入れ、制度と人をすべて変えることが未来の我々と子どもたちが生き残れる道です。
92	女性	70歳代	竹田地域	今現在の市政を見直したり市民の意見を吸い上げ、短期・中期・長期にわけて計画的に取り組んで欲しい。その為には合併時にまで遡り、旧町村の規則が見直し検討されずに、そのまま適用されてるものを改善して欲しい。
93	女性	40歳代	竹田地域	—
97	女性	40歳代	久住地域	こどもを大事にする経済支援だけでなく、障害のある子の受け入れ支援地域拡大。こどもを大事にできない市は住みづらい。鮭の産卵のように育てやすい場所には人が帰ってくる。
99	男性	40歳代	直入地域	産業など働ける場と子育て支援をもっとし、豊後高田市を見習い移住者支援をし、もっと人口を増やせる計画を！ 空き家を利用した移住者支援や教育の充実を！ ただ学校を統廃合するのではなく、地域を残すことこそ魅力ある地域を維持できると思う。学校が地域から無くなると若者は地域に残らず他の地域へ移住してしまうのではないかな？
110	男性	40歳代	久住地域	人口が減少している今こそ、市民一人一人に手厚く細やかなケア・配慮を施すまちであってほしい。「生活で困りごとがあれば分野を問わずにまずここに連絡」できる相談窓口を設けて、担当部署に繋いだり専門のヘルパーに連絡してくれたり気軽に相談ができる案内所的なものがあれば、人が少なく広いまちでも速やかに問題の解決に繋がり、暮らしやすくなると思います。現在でも市民生活課などで請け負っておられるかと思いますが、相談の入口を分かりやすく電話番号・メールアドレス・SNSアカウントなど一目で告知・表示したものを各戸に配布して下さるとありがたいです。
111	女性	30歳代	竹田地域	竹田市は、観光でもっと賑わうことができる市だと思っています。駅から商店街や他の観光名所へ歩いていく際に、食べ歩きできるようなお店を出すべきだし、桜祭り、夏越祭りや竹楽といった素晴らしいイベントがあるのでもっと盛り上げていくべき。そうする事で働き口も自然と増えていき、若者達も都会へ出る人数が減るのではないかな。観光地化がもっと進めば、企業する若者も増えそう。
113	男性	30歳代	竹田地域	これをアンケートで聞いている事に不安を感じる。
118	男性	40歳代	竹田地域	健康増進施設(屋内プール、ジムとか)、救急医療機関の充実、企業の誘致。
121	女性	40歳代	竹田地域	小学生の給食費免除を進めてほしい。実施されている市もある様なので検討をお願いします。
123	男性	40歳代	竹田地域	熊本県大津町を参考にした企業誘致。
130	男性	60歳代	竹田地域	大分、宮崎、熊本、福岡の大都市の河川の源流である久住、阿蘇、祖母地域の森林、田園(里山)を守る役割を明確にし、現行の農林畜産業、町づくりや観光を見直し、施策展開をすることで都市市民の水、漁民との連携をすることで多くの移住者・Uターン、3拠点等の関係人口、ボランティアも増やすことになるのでは。
132	男性	70歳代	久住地域	久住町で生活できる状況。野獣(イノシシ・シカ対策)壊滅、一頭当りの助成金アップ、日本全国で取り組む。イノシシ、シカ一頭あたり、1年目10万、2年目5万、3年目4万。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案内容
134	女性	30歳代	竹田地域	最近、竹田市でも外国人労働者の方をお見かけします。それに比例してトラブルの話も耳にするようになりました。勉強熱心で真面目な方が多い印象ですが、言葉の壁もありルールをきちんと理解できていないのではと思います。決まりごと教えてあげられる人がいれば、外国人労働者にとっても地域で関わる住民側にとってもメリットがあるのではと考えます。
139	女性	40歳代	竹田地域	—
143	—	40歳代	竹田地域	水道管の老朽化は、人口減少による使用量減少と相まって経営難を深めていく。安定的な供給のため、水道事業の広域化や民間との連携、管路更新、スマートメーター導入、財政見直し等が必要と思う。
144	男性	80歳以上	竹田地域	観光客の受入れ体制。昼食のできるお店をもっと増やしたい。
155	女性	60歳代	竹田地域	中九州が出来て、若い方が大分まで通うのが楽になりました。空き家をリノベーションして安く貸し、21年以上住んだら自分の物になりますよ～！！とか、どうでしょう。
156	男性	60歳代	竹田地域	若者が移住したい竹田市の魅力を、行政の首長、職員が創造する。竹田市の活性化と連動する、市職員(特別職含む)の給与体系を構築する。『苦言に真あり』
159	男性	70歳代	竹田地域	各自治会でも様々あるので、これならウチの自治会でもできるという負担感が伴わない活動を支援。「人と人のコミュニケーションの楽しさを掘り起こしていく」、「花いっぱいようどう」、「楽しい食事会」など。
163	女性	50歳代	竹田地域	都会とは違う自分のペースで生活できる場所。(竹田町の空き家をなくし店を増やす。) 城下町が駐車場になり、町並みが美しくなくなっている。海外の方と観光の方がゆったり楽しめる町、そして、駅からの竹田がすばらしい。JRと合わせてイベントなどもあるとよい。若い方が、農業をもっと盛り上げてくれると、他県から農業をやりたい人がすぐ生活できるかたちがあればよい。
164	女性	50歳代	竹田地域	若い世代の人々も暮らせる市になってほしい。企業誘致や産業の発展を望む。人口が少ないと交通面、医療面、買い物、飲食業など減少していく。場合によっては外国人などの労働力が多くなることも歓迎する。
182	男性	60歳代	竹田地域	近隣の市が活発に発展しているのは、市民まかせにせず市職員が積極的に市民と一緒に同等に政策提案している。そこが竹田市と違うところであると感じるので政策提案に行政のプロである若い職員が市民任せにせず積極的に関わっていく姿勢を見せていくことから始まると思う！
184	男性	30歳代	竹田地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異性の方と話す機会を設けながら、竹田市内の企業さんでお仕事体験が出来る、自然とコミュニケーションをしなくてはならなくなる職業体験(イベント)です。お仕事をすると、そして婚活など異性の方と交流するときには、コミュニケーションが必要という共通点があります。そこで企業や自営業(農林畜産業など)をされてる方のところに、竹田市の産業に興味のある未婚の方を募集して職業体験してもらいます。出来ることなら、その企業で働いている未婚の方も対象にされてもいいと思います。そして実際に体験してみても、企業の特徴を知ってもらい働きかけを作りつつ、おまけに連絡先の交換に繋がれば…という考え(狙い)です。</li> <li>・今や、人口減少や高齢化でお祭りの規模縮小や廃止されるところもあり地域が寂しくなっています。そこで補助と場所を市が提供するので、①企画・運営を主催者がする、②出来るだけ人口減少地域で開催する、③ちゃんと元通りにして終了させるという条件で、ミニ祭りを開催してもらいます。お祭りの内容は危険だったり、騒音問題にならなければ自由です。場所も廃校跡地など活用出来ればと思います。「山の麓で小さなお祭り会(ミニゲームやお菓子提供)」「自然の中の日カフェ」「田んぼで泥んこ競技」など簡易なイベントをしてもらい、人口減少地域の活気に一役買えればと考えました。</li> <li>・竹田産カボス果汁を飲んで絶叫します。どこかに似たような大会があるようですが自分は知りません。会場は市民球場など騒音が許せて、駐車場が確保できる場所がいいと思います。優秀景品は当然カボスカと思いきや、竹田産牛肉に竹田産ピーマン、丸福お食事券など、何故かカボスではありません。</li> </ul>
187	女性	50歳代	竹田地域	政策は市議会議員が市民からの声をもとに提案し、広報等で公表すべき。施策も出さず文句や質問ばかりの政治家は削減すべき。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案内容
189	男性	70歳代	久住地域	日本を代表する草原を有しながら未利用地が多い。このため、①畜産振興エリア(入会地の開放、牧場の有効利用)、②観光地と分譲地に分類する。行政がリードして方針を出してほしい。老農家より
195	男性	50歳代	竹田地域	インドネシア農業研修生などイスラム圏の人々が増えている。イスラム圏の人々を集め、モスクや墓地などをつくらせ、UAE、バーレーン、サウジアラビア、インドネシアの人々を観光や、竹田市への寄付等で人や資金を集めるようにする。
196	女性	40歳代	竹田地域	他の地区から、わざわざ足を運びたくなくなるような大～きな公園を作り(営生あたり)、近くに住宅地も作る。(他地区からの移住者には、土地を無料にする。)
197	女性	50歳代	竹田地域	竹田をはなれていってます。老後竹田で大丈夫? みんながすすめるアパート。1戸建に何部屋もあり、2階は集会場(みんなが集まれる)、体育館機能(体操など)。
200	男性	80歳以上	竹田地域	今いる人がいなくなったら困るってことを考えて、子育てだけではないですよ。内容は思いつかないけど、みなで住める集合住宅(アパート) 玉来人は道のせいでいなくなりました、こんな竹田はだめですよ。
202	男性	50歳代	竹田地域	大きなショッピングモールを作る。
219	男性	40歳代	久住地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熊本のように半導体等大手企業でないと意味がないが、土地を安く貸し、交流人口を増やす。</li> <li>・例)古民家で男女共同生活をしながら恋愛、就活リアリティーショーを企画 田舎の良いところも悪いところも包み隠さず配信youtubeよりアマプラ等で配信できれば尚よし。</li> <li>・聖地巡礼等流行っているので日田市のように慢性的に観光客が訪れる場所作り。</li> <li>・高齢化率の高い地域に高齢者が移住しても医療費が増大するだけで意味ないので、せめて31代をターゲットにする。</li> <li>・竹田のどの企業も人手不足で困っている。外国人雇用を考えている企業は多いが、費用面で頭を抱えているところばかりである。まとまった数の外国人(今だとインドネシア?)を市が面倒をみることはできないか。</li> <li>・何ヶ月も作業が進まない工事はやめましょう。もっと必要な工事に補助金を出すべき。</li> </ul>
226	女性	40歳代	竹田地域	偏見での人権差別を失くす。田舎ならではの偏見や差別は昔から変わらず悪化し続けている。特にシングル家庭には、職場でも、暮らしでも、教育の場でも厳しい目を向けられている。子育てしにくい環境に日々疲れる。こんなつもりで地元に戻ってきた訳ではないのに。人がケガをしていても、見て見ぬふりを平気でするような人が多い事はあってはならないと考え、人としての思いやりのある行動ができる街作りが必要ではないかと考える。
227	女性	30歳代	荻地域	求人が増えること。
233	男性	30歳代	直入地域	若者、子育て世代の竹田市離れを防ぐために、小中学校の市内集中はやめるべきだと思う。久住、直入、荻地域における住民の教育に対する不信感や不安を無くすことが大切だと思う。
237	男性	60歳代	竹田地域	私も高校を出て東京に行っていましたが長男でもあり、大分に帰って来て、若い方の仕事の選択が少ないと感じました。私はたまたま医療関係の仕事はすぐ見つかりましたが、妻は医療福祉に関係ない職業だったので大変苦勞しました。また、子供の医療や教育も供給があまりにも少ないと感じました。そこで、空き家も多いこの町に高齢者を優先して住んでいただき、高齢者の安心して住める町に変えていけたらと思います。高齢者の医食住が増えれば人口も増え、その世話をする医療福祉に特化した労働者や仕事が増え、人が集まればそれを支える他の仕事も増えるはず。竹田市を全て医療福祉のユニバーサル化の町として、全国から高齢者を招き入れる高齢者の安心して住める高齢者福祉の町として進めていけたらと思います。道路も住まい(空き家は低価格で販売賃貸または売却)も食事も高齢者向けに、この街全体を作り替えていくのです。街の周りには高齢者を支える人が住み、仕事は生活するための産業が必要となり若い方も仕事ができる環境になります。このまま観光ばかり追いかけても日本の人口が減り、観光客もそれほど増えるとは思えません。しかし、高齢者はまだ増えます。働ける高齢者も医療福祉以外の生活に関わる仕事も出来るはずだと思います。団塊世代には間に合わなくとも、全国の高齢者に募集をかけ、将来的にも続けていけるのではと思っています。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案内容
242	男性	40歳代	久住地域	土地面積当たりの就業者数が高くなるような工場などを誘致し、職場を確保する。人は職場の側に住もうとするので職場がないとどうしても人口が増えない。農林畜産業も重要だが、時代の変遷に合わせてあらたな産業を取り込んでいく必要がある。
254	女性	50歳代	荻地域	子育て世帯や非課税世帯にはいつも何らかの支援があるけど、その他のギリギリ世帯には何もないのがとても不満です。ギリギリ世帯こそギリギリの生活なのに支援の情報を聞くと腹がたちます。市民みんな一応に支援が在るべきだと思います。次の市長選、市議選はそこを重視したいと思います。
258	女性	40歳代	竹田地域	かねてより気になっていましたが竹田市は中3まで「模試」がなく、全国での立ち位置(偏差値)がわかりません。竹田の公立中学校内順位トップだった子でも、全国模試を受けたならば、偏差値60あるかないかです。これでは、なかなか行きたい大学を選べません。中学生で年に2回以上「模試」を実施してほしい。小学生は読み(国語の教科書音読)、書き(漢字)、計算(四則演算、分数)を徹底してから中学に上がって欲しい。そのためには幼児から読み聞かせなど家庭で行ってほしい。(英語は後から高学年で間に合うと思います) もっと言うと、保護者様への働きかけがあれば良いかと思う。単に勉強のことだけでなく、食事内容、挨拶、寝起きの時間、運動、お手伝いなど整えたら学力も上がる場合があります。
259	女性	70歳代	久住地域	砂のような基盤の上にいろいろな物、建物、人、考え方がのっかって、どうしようどうしようではなく、まず竹田財政がこの先どのように危いかを市民に伝え、一つになる事の重要性を伝える事。よろしむべからず、しらしむべからずは通用しない。
287	女性	50歳代	竹田地域	人口減少は止まらないので、人口が少なくても暮らして行くための工夫をする。無理に人口を増やそうとするのではなく、少なくなるのが当たり前と覚悟を決めて暮らして行く。
289	男性	50歳代	竹田地域	—
290	男性	70歳代	竹田地域	若者が定着できる産業誘致、若者が結婚出来る様な環境を整備、都会からUターンを望む、農林面では生活維持環境を望みます。
298	女性	80歳以上	竹田地域	竹田市の名所をもっとアピール。
301	女性	70歳代	竹田地域	竹田市をよくしたいのなら、竹田の町の人は何もなくても(家)入口を開けて、皆が良く見えるようにしたらお客様達も増えてくるのではないのでしょうか？ 竹田の町は、ほとんどの店がシャッターを降ろして見えなくしている。食べる場所もない。夜の仕事ばかりで、何が食べたくても食べる場所がない町になっている。
302	女性	20歳代	竹田地域	病院や産婦人科など、子どもを産み、育てたいと思えるような環境を整備する
304	男性	70歳代	竹田地域	米、小麦、大豆、ソバ、材木、野菜、果物等を中心。
326	女性	30歳代	久住地域	自立している若者、進学する貧しい家庭、新しく新規事業をする人、高齢者だけで生活をしている世帯、障がい者を抱えている世帯等、一般的に見て頑張っている世帯に10万を給付する政策。
327	男性	80歳以上	久住地域	10、20年先を見通した時、対策を作る事が望ましいと思う。①良好な地域環境の保全と保護がありますが、集落の中に手がつかない古屋があるのが困ります。この対策をどうするか。
336	男性	50歳代	竹田地域	企業誘致を行い若者の就労先を確保し、地域活性化を行う。企業誘致が成功した際、住宅を確保し、地域おこしで活性化を推進する。
339	女性	60歳代	久住地域	人口減少をいとめる。
347	女性	80歳以上	竹田地域	・補助金および住宅取得に対する補助 ・教育費、医療費の無償化

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案内容
351	女性	60歳代	久住地域	地価が高いので家を建てることもできない。分譲住宅が小、中学校近くにまたできるといい。すると、他市の方たちもまた来て、子どもにやさしい市にすればいいと思う。
355	男性	60歳代	竹田地域	年々各地区が高齢者が多くなり、台風などの避難場所に各地区の公民館の開放をしてほしい。年寄り、80歳以上が多いので市の避難所には家族がいない人が多いので改正してほしい。又、公民館によってはテレビ等がない場所があるので、情報と防災グッズ(毛布)等を配布してほしい。
359	女性	60歳代	荻地域	①市役所、郵便局、コンビニを一元化(集約)した拠点を作る。②市民の「こまりごと」相談対応窓口を設置する。③郵便局の集配機能を活用する(赤いバイクを活用)④各家庭のIT化を図る。上記1～4を効率的に運用し、地域住民の多様な要望に効率的に対応して頂きたい。
360	男性	60歳代	竹田地域	地域のボランティア活動等若者が交流出来るイベントを企画・立案し、積極的な参加を呼びかける。
368	女性	50歳代	久住地域	—
373	男性	30歳代	竹田地域	今、私は発達障害「ADHD」「ASD」にかかっています。この障害は普通に見られて、なかなか周りには理解できず私は息苦しい毎日を送ってます。世間の人々は冷たい態度で見たりして私は何か悪いことをしたのかと思うぐらいつらいです。だから地域社会が私のような障がい者の皆さんが生き生きできる竹田市をつくってほしいです。
382	女性	70歳代	直入地域	—
384	女性	60歳代	竹田地域	一時的なイベントなどで人が集まるのではなく、安心して定住して、生活ができるような政策。移住して来た人がカフェなど始めた時に発信できる場、知る場が欲しい。住んでいても、新しいカフェなど行ってみたいが情報が無く、よその人から聞いて知ったりする。せっかく開店してくれたのにもったいない。同じように新規開業した所の情報があると嬉しい。カフェならカフェのスタンプラリーなど、色んなところに出かけるチャンスを見える化したmapなどがあるとよい。
385	男性	40歳代	竹田地域	—
388	女性	10歳代	直入地域	今の竹田は高齢化が進んでおり、子どもの数も減ってしまっている。その中で今後の竹田を担っていくのは、若い世代の人たちだと思う。竹田に一極集中してしまうのではなく。
392	女性	50歳代	竹田地域	介護福祉施設の人員不足の解消をするために、竹田市の施設の賃金の上乗せをしてもらいたい。若者が、竹田市に定着し、子育てをしていける環境を整備してもらいたい。竹田市がもっと介護福祉の就職活動に明るいイメージを魅力的にアピールしてもらい、若者の介護職に他の市(都会)ではなく、竹田で就職してもらいたい。竹田市に特化した魅力をアピールできるものを作り、地域密着のすばらしさを訴え、人口を増えるようにしたい。
394	男性	60歳代	竹田地域	若者の働く場所がなく市・町に活気がない。積極的な企業誘致をお願いしたい。
397	女性	20歳代	竹田地域	若い人が住みたい町にする。大通りの2つの空いている家や店に、いくつか店をやりたい人が入り、たくさん小さな店の集まりをつくるなど。
402	女性	40歳代	竹田地域	人口増加を実現するためには若者の誘致が必要。竹田市では「働くところがない。」のが現実。市内で店を出そうにも”商工会の壁”により断念したという話もある。「よそ者を受け入れない。」という古い体質を変えるべき。でないと、反対に若い人が離れてしまうと思う。正直、特に竹田市内(古町、本町等)は特に魅力を感じない。
419	男性	40歳代	竹田地域	有機野菜を使ったブランド野菜の構築から観光(飲食業、宿泊)につなげ、市内外から観光客に四季折々の農産物や観光農園等を目当てにしたり、色んな体験が出来るプランを作り交流人口を増やして将来、移住したいと思うような竹田市にしていきたいです。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案内容
421	男性	40歳代	竹田地域	生活が成り立つ収入が得られない場所では暮らせないため、働き口を確保してほしい。また、利便性の良い玉来、松本地区等に住宅地の造成や市営住宅を確保してほしい。
426	男性	20歳代	竹田地域	子どもが生まれた家庭に、市独自の祝金を出す。一人100万円。1~4人までは100万円。5人目は500万。それ以降は50万ずつ増える。
433	女性	50歳代	竹田地域	これからは、農薬や化学肥料に頼らないで自然栽培で量より質を重視した農業が必要とされていくと思います。そして、野菜中心ではなくやはり無農薬米を中心に作って、まちが全国に売れるべきだと思います。
441	男性	70歳代	竹田地域	市会議員の人数は13人でよいと思います。税金のむだ使いです。
449	男性	50歳代	久住地域	マイナンバーカードを利用して各種証明を発行したり、買い物など日常生活が不便な地域に、コンビニエンスストアの出店を促進する目的でコンビニオーナーの負担を緩和するためロイヤルティーの一部を補助する。市内の企業や有志が設立した会社が運営に当たる。土地をコンビニ業者に貸しその収益を得るなど、土地活用を含めた支援を行う。
466	男性	60歳代	荻地域	今から団塊の世代の人たちのリタイアが急激に加速していきます。労働力の低下や地域を守る力の低下が予想されます。いかに次世代に今後の地域をたくせるような政策、地盤継承政策などは。
482	女性	40歳代	竹田地域	産婦人科と小児科の充実を図る。その上で比較的高収入が得られ、竹田市で生活していく気持ちが持てるような就労場所を作る。
483	男性	50歳代	荻地域	—
516	男性	50歳代	竹田地域	シティープロモーションの取り組み、地域の認知度の向上にむけた具体的な取り組み。それにむけた、地域在住者への魅力を高めれば、人々の関心により、色々な意見や行動が生まれるのでは。
522	男性	50歳代	直入地域	熊本はTSMCができたように、竹田も水資源があるので半導体工場など誘致することで、働く場所を若者に提供できます。竹田から若者を外へ出してしまうことで、人口減少になっていると思います。雇用があれば人が戻ってくると思います。
526	女性	40歳代	久住地域	そもそも子供が居なければ、竹田市の人口減少は加速していくばかりです。竹田市を発展させるには、人口を増やす事が先決だと考えます。それには教育充実を掲げれば注目を集めるはずで。例えば英語教育を掲げるとします。グローバル社会に適応していく人材を竹田市から誕生させる！すると全国から注目を集め、取材され、移住者が増え、人口減少を食い止められる！何か他と違う手段を考えなければ、他と同様か、または、埋もれていく(魅力がない)街にしかありません！他力本願ですが、子育て環境、中でも教育の充実を切に願います。
527	男性	50歳代	久住地域	大分県随一の農業生産における農産物(野菜、米、畜産物)を企業と提携し、市場を通さずに直接企業の従業員へ届ける仕組みづくり。【効果】①季節に応じた食品を送ることで食のムダを減らすことができる。(SDGS) ②輸送については宅配業者と提携し、運送の拠点となることできる。③消費者の必要なものを無駄なく作ることができる。④定期的に送付することにより竹田市の産物の宣伝ができる。(チラシ等封入) ⑤企業で働く人達が産地直送の産物を手にすることができる(企業イメージの向上、働く人に向けた福利厚生)。⑥安全安心な食を安く購入することができる。⑦販路の確保による農業収入のみで生きていく事のできる竹田市。⑧つくる人と食べる人の交流による移住及び出会いの場の創出。⑨産物を活かした新商品の開発の推進。(商工会作成品の発送など)
531	男性	50歳代	直入地域	ダムの水が汚すので水質を改善する。漂流物の撤去。
538	女性	80歳以上	竹田地域	進学のため、他県に出た人のUターン。また、移住してくれる人を受け入れ住む場所(空家をリフォーム)と、生活出来るだけの収入が得られる職場を用意すべきです。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案内容
542	男性	80歳以上	竹田地域	高齢者の政治・経済活動の経験等を、若者へ伝える機会、企画をすべき。健康、特に高齢者の運動・地域交流の機会を増やし充実させる。竹田・玉来商店街の衰退の抑止・再活性化への対策協議機会を作る。高齢者の社会的関与を引出すための企画を積極的に推進すべき。要は、愛郷心の高揚・積極的な活用策が大切と思う(87歳より)
545	男性	50歳代	竹田地域	以前あった、東芝エレクトロニクスのような大型工場が市内に出来れば、人口も増加し若者も増加して活性化につながると思います。
547	女性	30歳代	直入地域	空き家を減らす→お試しで宿泊→住みたいなと思ってもらえたらいい。そのために交通の便、買い物、子どもから高齢の方までふれあえる公園を作ったり遊びに訪れやすい環境作り。交通の便を良くすること免許返納等で車がなく買い物に不便を感じている高齢者は多く、行動範囲もふれあいも狭く、認知症になったりうつ病、食生活が偏ったり、年をとったら田舎は不便＝新たに住みたいと思う人もだんだんいなくなる…働き場も少ないし、遠方に行けば毎日ガソリンもかかるし。
550	女性	80歳以上	竹田地域	医療は特に子供病院のうやむやを、はっきり聞かせて欲しい。若い世代がいなければ人口の増加、活気ある竹田市にはなりえない。財政を豊かにしなければ、するべき事も出来ないと思う。
554	女性	20歳代	竹田地域	—
557	女性	60歳代	荻地域	竹田市は就職先が少なく、若者は苦勞しています。大分市などには就職しても、居住は竹田市に住んでほしいですが、本当は、竹田市に企業誘致(働く場所)して頂くと、活気が出ると思います。
571	男性	60歳代	久住地域	働く場所がない為、若い人が少ない。このままでは、入口がますます減る。企業施策が必要。
573	女性	50歳代	久住地域	無駄なものにお金をかけないで必要なところにかけて欲しい。市の財源を増やす方法、雇用の場の充実を考えて欲しい
574	女性	30歳代	竹田地域	災害に強い山林を専門家の知識を借りながら作る
578	男性	70歳代	久住地域	・各地域の民間企業との連携を深め、活性化を行う地域のにぎわいづくり(都野夏祭りは大変良かった。多くの人が集まり賑わった。) ・観光協会・商工会の充実(今はないようなものである。)
583	男性	50歳代	久住地域	県外からのお客様は車で来られるが、地元の方も気軽に来られるような無料バスを観光地まで延ばしてほしい。特にお年寄りの車がない方が利用できるようなことを目指せば、地元の活性化にもつながるのではないかと思います。
586	女性	70歳代	竹田地域	—
588	男性	30歳代	竹田地域	観光資源を活かして外国人に来てもらい消費してもらおう。外国人にここでしか体験できないものを提供することができれば強みになる。それを来た外国人にSNSで拡散してもらおうことで増加につながることに期待。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案内容
591	男性	30歳代	荻地域	<p>・現在でもHPやLINEを活用して情報発信していることと思うが、インプレッション(多くの人に見られる機会)が非常に低く情報発信媒体としての体をなしていないと感じる。SNSを活用してより効果的な宣伝・情報発信をするためにはインプレッション数、バズらせる(話題にさせる)ことが非常に重要だと思う。単なる情報発信でバズる可能性は非常に低く、バズらせることを目的とした積極的な情報発信が必要。そのためには各課からの情報発信に加え、バズを狙ったネタ投稿や、面白動画等、踊ってみた動画などSNS受けのいい情報を積極的に発信していく必要がある。専門部署を設けて情報発信に特化したチームを作ればより効果的なSNSの宣伝効果が期待できる。</p> <p>・旧竹田市内は急傾斜地や氾濫の恐れのある河川が多く、災害のリスクが常にある。実際、土砂災害警戒マップで見ると旧竹田市内(特に町中の方)はその多くがイエロー・レッドゾーンに掛かってしまっている。昨今では温暖化による顕著な大雨が観測されることも多くなり、災害のリスクがより高まっていると感じる。そこで荻・久住・都野など地理を活かした防災都市計画の構想を提案する。荻・久住・都野の住宅地はほとんど土砂災害警戒区域に掛かっていない。特に荻の場合は、台地上の土地の特性から急傾斜地も少なく、河川も谷底を流れているため氾濫のリスクも非常に低い。加えて中九州道路を活かせばアクセスの良い住宅地としての価値が見込める。治水ダム建設や護岸工事などコストの掛かることをしなくても安心・安全な町づくりが可能である。</p>
596	男性	70歳代	久住地域	—
604	女性	40歳代	竹田地域	竹田市は温泉、久住高原の眺望・食材等、他県・他市にない素晴らしさがあります。もっとアピールをして様々なイベント等を誘致して知名度を上げてほしいです。民間や市民等にアイデアを得たりして一体となり盛り上げていけるといいですね。
613	男性	40歳代	竹田地域	—
616	女性	40歳代	竹田地域	教育の充実が1番だと思う。まず、教職員がゆとりある働き方ができるようにする。
619	男性	80歳以上	竹田地域	竹田市が今取組むべきは、何と言っても人口減少の歯止めと考えます。それには、IT関連企業などの誘致が必要だと思います。中九州道路も竹田まで開通し、大分市内がぐっと近くなり、条件も良くなった所で竹田市にもIT関連などの会社、工場が出来れば若者の働き場所ができ、結婚、子育て、そして住みよい町になれば、竹田市が変わると思います。
620	女性	70歳代	竹田地域	入田の行事がある時に参加して、住人との交流。今は、市の職員が決めているのでしょうか。入田地区なら、職員さんが面接して、実情を説明してみるのも良いでしょう。(地区出身) この地区にふさわしい人をお願いします。
625	男性	50歳代	久住地域	地域によっては、昔からの行事などが多過ぎて、若い人が色々させられたりするので、若い人の負担が大きい。田舎の自治会活動は、若い人が嫌がるものの代名詞である。自治会に代わるコミュニティを早急に作って頂きたい。
633	男性	40歳代	竹田地域	市街ではない地域は、免許を返納した高齢者の交通手段がない。そういう地域は公共のバスも一日に1～3本などで、なかなか利用できない。(バス停までも行けない人もいる。)コミュニティバスも、全ての地域にあるわけではないので、受診や買い物などに出れずとても不便です。また認知症の方が車を運転している場合も多いですが、現実的に足がないので、家族も容認していることが多く危険です。
634	女性	60歳代	竹田地域	観光客が来て楽しめる体験型施設。(竹工芸や染め物、陶芸、ガラス工芸など) 例えば、近戸に作る。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案内容
639	女性	50歳代	竹田地域	単に観光施設だけでなく、市民みんなで、おもてなし(商売)する地域としてチャレンジし、成長していく環境を作りたい！そこに、市の成長も人の成長(生きがい)も、子供の成長も未来への期待も全て盛り込んでいけるのではないかと思います。例えば、観光地と呼ばれる場所だけでなく、竹田には、皆さんが気付いていない、人や土地の宝が豊富にあると感じています。竹田でしかできない事、竹田に住んでるから感じる事、普通の事が、都会の人や海外の方には興味深いところも多々あると思います。そんな資源を活用し、地域の名物じいさんが竹田で生きてきた環境の語りベテランなども面白いと思いますし、農家体験は勿論、地域のおばちゃん温泉に入って井戸端会議するツアーや、海外の方へ向けて岡城や竹田の歴史を子供がボランティア案内(外国語で)を実施するなど。子供ガイドについては、身近に実戦の場があれば、学校の勉強にも力が入ると思いますし、現場での学びを勉強にもフィードバックできるという最高の環境が作れるのではないかと思います。また、その様なカリキュラムを敢えて学校で作る事も良いと思います。(子どもはボランティアになるとは思いますが、大人はしっかり楽しみながら稼げる仕組みを作るというイメージです)。田舎にいながら、子供から大人まで、皆が一緒に外の価値観に触れる機会をつくる。色々な考えに触れ、地元の良さを再認識する機会にもなると思います。竹田から動かさずとも全国、世界の人と繋がる。世界の人に来てもらい、商売ができる。そんな環境を作って行けたら、子供たちは視野も広がり大人は商売(生産)に励み、活性化した町には、移住を希望する人も増えるのではないのでしょうか。掘り起こしのセンスと、人と人を繋げていく事、継続する事、他にも課題はたくさんあると思いますが、大きなビジョンがあれば、教育も高齢者も同じビジョンに向かって、まとまって行けるのではないかと。大きな市なので、個々の地域に個性があり、まとめていくのは難しいと思いますが、大きなビジョンを掲げていけると、少しはまとまっていけるのかな。と、思います。素敵な財産溢れる市なので、もっともっと、皆んなが自慢したくなる事がいっぱい起これば良いなと思います。
645	女性	70歳代	竹田地域	私は、川床在住です。未だ、道路事情が悪くどの地域を回ってみても、川床線ほどの悪路は見当たりません。諸事情は理解しておりますが、なんとか早期に解決してほしいと思います。
646	男性	70歳代	竹田地域	車のない者にとっては、登山バスの復活はどれほど心待ちにしていることか！！
651	女性	40歳代	荻地域	きっと色々な人が、こーなったら良いのになあ。もう少しこうしたいなあ。と言う思いを持ってるとは思いますが、それを表にする機会が今回のような型にはまったアンケートじゃなくもっと気軽に出来るの良いのになあと思いました。要望まではいかない、企画提案がつぶやけるような機会が広くあると良いのかなあと思いました。
655	男性	30歳代	—	竹田市民(全世代)が安心して暮らせるために、高度救命救急センター(第三次救急)ドクターヘリ基地が必要だと思います。それで、やっと全世代が住みやすく、転入者も多くなってくると思います。
658	女性	50歳代	久住地域	小児科を利用するために他市から来るように医療を充実させる、若い親世代の働く場所、住居の提供、医療から教育まで一貫した子育て支援のアピールで移住を促進する
662	女性	20歳代	竹田地域	①近年の夏は高温です。入田の河川プールのみでなく、他にも水を利用し涼める場所を複数設置し、長い夏を竹田で過ごしてもらう。複数設置することで何度も足を運んでもらえる様にする。広い敷地を使うことでゆったり2日過ごせる様にする。(公園や屋根付きベンチ、芝生広場、大きな木で陰を作る、足湯ならぬ足水、流水足水、暑い時間帯はミストシャワー、噴水など)夜、噴水のライトアップも。②空き家を利用して長期避暑に来て頂く。③キャンプ出来る場所を格安提供。④夜の明りが少なく 星空が綺麗である為、涼みに竹田の夜をアピールする。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案内容
668	女性	50歳代	久住地域	<p>〈観光〉観光客の誘致において、阿蘇との違いを明確にし、久住でしか見られない景観をPRの材料とするとともに、観光ガイドを養成・活用する。</p> <p>〈人口〉『都市化すれば少子化が起こる』ことは明確な事実で、都会は子どもに極めて不寛容である。例えば、子どもが走り回る、飛び跳ねる、あるいは大きな声を出すことは、都会ではごく限られた場所ではしか許されない。しかし、竹田市では、子どもたちはあらゆる場所で思い切り声を出し走ったり飛び跳ねたりできる。この利点を活かすことで、子育て支援を充実させて子育てを楽しめる環境を整え、それをPRすることにより、子育て世代の転出を抑え移住を。</p> <p>〈産業〉観光業は、例えば感染症の拡大やブームの影響など、不安定な要素を多く孕んでいる。一方、世界人口の増加や異常気象、自国主義の台頭などにより、輸入食糧の価格は今後さらに高騰し、供給量は減少する可能性が極めて高い。国産の農畜産物の需要は、今後飛躍的に伸びると推察される。そこで、農家に対し、所得保証なども含めた手厚い支援を行い、後継者及び新規就農者を増やすことで、農林業も竹田市の基幹産業として維持する。</p> <p>〈財政〉地域の財政を地域の税収で賄えている自治体は、東京都くらいであることを踏まえ、県や国からの地方予算を積極的に活用する。</p>
685	女性	60歳代	直入地域	<p>今の子育ての人に支援しているようですが、まだ結婚ができていない独身者がたくさんいます。年齢は関係なく昔は世話役さんがお世話して出逢いを作ってくれていました。人口減少対策をお願いします。最後まで居住できる場所までお世話すると良いと思います。</p>
687	—	70歳代	竹田地域	<p>現在の義務教育は年令によって進級し、10年間の学校生活を終了すると学力の理解度に関わらず、中学校を卒業できるようになっている。社会人となり、自分の学力不足によって不都合を感じている人がいるかもしれない。そういう人のために義務教育までの学力を身に付けるための「学び直しの場」を提供することを提案する。玖珠町の学びの多様化学校とも大分県が設置しようとしている夜間中学校とも異なる形で学びの場を設ける。社会教育の場で実施してはどうか。学力が身に付くことによって学び直した人達の職業の選択や可能性が広がるのでは。</p>
689	女性	60歳代	直入地域	<p>竹田市の誇れる畜産ですが、私が竹田市に移住して驚いたのはハエの多さです。こども園では子どもたちがハエがいても気にしないで生活している事にもびっくりしました。畜産農家が多い中で堆肥の問題があると思います。BM活性堆肥の取り組みを勤めて、匂わない、ハエのいない堆肥作りをぜひ浸透させて欲しいと思います。朴の木地区で見学させていただき、誰もが嫌がらない畜産の実現で後継者をつないでほしいです。</p>
693	女性	50歳代	竹田地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業、椎茸、畜産</li> <li>・店舗、農業、畜産、椎茸(今勢屋、自由堂、生長堂が閉店して残念でした)</li> </ul>
695	女性	50歳代	竹田地域	<p>若い方々が農業を続けて、竹田で楽しく暮らして行けるように、様々なタイプの農業者の養成機関をつくる。就農後のサポートもする。また、畜産の糞や給食の残飯、刈草、落ち葉などを堆肥にして、農家に配布し、資源の循環をさせる。高騰している化学肥料の節約にもなります。獣害を減らすため、猟師が取ったイノシシや鹿を持ち込み、引き取って加工処理する施設をつくる。獣が取れた後の処理が大変で、せっかく狩猟免許を取っても、活かしていないと思います。竹田の素晴らしい農地や山林は資源の宝庫なので、大切にしていけば、食糧や燃料に困らない地域になります！</p>
696	男性	40歳代	竹田地域	<p>竹楽を活用。現在は竹の中にロウソクを使用しているが、火は使わずライトアップに変更し夜間光るような場所を確保する。竹楽の観光人数は、年1だともったいない。うまく竹田市の観光資源に繋げてほしい。</p>
697	女性	70歳代	直入地域	—
700	女性	70歳代	竹田地域	<p>昔から受け継ぐ野菜の加工。①特に大根の干物(久住タカナ、白菜)、乾燥、種類を調べてやってみる。②それを都会の人にアピールして会費制で自分でやってもらう。※まんじゅう、ゆでもちを広げる。食のおもしろさを伝える。</p>
701	女性	70歳代	竹田地域	<p>竹田市に人がいないのなら、多拠点生活のすすめや移住などの情報を今以上に流す。湯布院と同じような田舎なのに、どこかが違う。住む町でなければ観光の町に。そういう課を立ち上げては・・・。</p>

回答者番号	性別	年齢	居住地域	政策提案内容
713	女性	40歳代	荻地域	今後、地域内での共助が必須となる時代が到来すると思うが、コロナをきっかけに地域の交流がぐんと減り、新たに開催するためのエネルギーも相当な熱が必要になってきたと感じます。どの地域もキーマンが居るわけではないし、財源に余裕があるわけでもないので、地域の実情に合わせ、できる範囲の地域交流の再開ができるよう、仕事として、はまって、サポートする人がいてくれたらと思います。
718	女性	70歳代	久住地域	—

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
6	男性	60歳代	竹田地域	だんだん消滅する集落が出てくると思いますので、事業も選択と集中が必要と思われます。ジリ貧は避けられないだろうから早めに落とすところを決めた方がいいと思います…。
7	女性	40歳代	荻地域	ファストフード店があると街の活性化に繋がると思います。
11	女性	30歳代	直入地域	竹田診療所休診により、子供の医療機関受診がとでも大変です。1日でも早い再開を期待します。
20	女性	50歳代	荻地域	子供病院の件はどうになりましたか？ 早くなんとかして下さい。子育て中の人はみんな困ってます。
26	女性	40歳代	竹田地域	子ども病院の再開を願います。子どもを育てていく上で、市内に子どもの病院がなく他の市町村に行かないといけないうのは何かあった際に不安があります。
27	女性	30歳代	竹田地域	全てにおいて中途半端なイメージがあるので、観光においても観光客を本気で呼びたいのであれば、市内の商店街など、土日をしっかりと営業してもらうように呼びかけるべきだと思います。市の財政も、危機的状況の中、子ども診療所の医師に多額の報酬を払うくらいなら、その給料分を子育て世帯に還元するようにしたり、するべきだと思います。子ども診療所が休診してから、1年経ちますが、正直困っていません。豊後大野市民病院の方が設備も整っており、受診もしやすく、何より医師がしっかりと聴診などしてくれるので、安心です。確かに市内に小児科があったら便利かもしれませんが、子どもが減っている中、そこに割く人件費はかなりの無駄です。どうか子ども診療所のあり方を本気で検討し直していただきたいです。
28	女性	20歳代	竹田地域	こどもを支援する仕組みが増えていく、それだけで助かる世帯は数多くありますが、病院の運営を再開できないでしょうか。お金がかかるのも分かります。無償化の為に、職員の給料も安いのかもかもしれないと考えた事もあります。行く度に、職員さんの白髪が増え、疲れた顔を見てきました。申し訳ないと思いつつも、やはり必要な設備です。病気の悪化前に対応し、休まずとも働ける環境、休みを取る必要が少しでも少なく出来る環境が必要なのではないでしょうか？ 働かなければ、こどもを産むことも、育てることも出来ないのです。私たち子育て世帯で、もう一人、と考える人は増えつつあります。産みやすい環境、生まれてからも安心して住める環境とは、病院があるからこそ実現できるのではないのでしょうか。勿論、これからずっと無償化なんて高望みはしません。無償化の範囲が狭まる事は仕方ない事と思います。
31	女性	40歳代	竹田地域	自治会長など地域役員の負担が大き過ぎる。それに、高齢化の進んだ地域では高齢者がそれを担わないといけないう状況。地域役員の負担は減らせないのか？ 学校の先生方にいじめに対する対処の仕方などをもっと講演会などでも良いので、知識を広げて、いじめられている子を救って欲しい。
35	女性	50歳代	久住地域	地域に学校や保育園もなくなり、子育てするのにとても難しい状況。町の中心部であれば、まだ便利もいいが、中心部から離れていると、不便。自分たちも年を取り、自由がきかなくなれば、病院や買い物などの日常生活も不安しかなく、場合によっては、便利な所への移動も考えなければいけない。自然は豊かで、いい環境であり、大好きな土地ではあるが、地域で育った子どもたちが戻ってきたくても、就職、結婚、子育てには不安が大きく、帰ってほしいとは、とてもいえない。若い人たちが、安心して暮らせる町になってほしいと思う。
37	女性	50歳代	竹田地域	人口の減少が進んでいます。働く場所もなく高校や大学を卒業してもみんな市を出て行きます。若い人が住みやすい、働きやすいそして教育も不自由なく受けれる環境作りを市には望みます。
46	男性	50歳代	荻地域	関係ないと思いますが、農業に関する専門家を増やしてほしいし、また相談しやすい場所の確保してほしい。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
47	女性	30歳代	竹田地域	大分市内から嫁いできましたが、竹田市内の物価が高く驚いています。ガソリンや食料品が高く生活しづらく、衛生社が担当している為仕方ないのかも知れませんが、ゴミ袋も高いです。行政でなんとかならないのでしょうか。人口が少ない為仕方ないのかもしれませんが、竹田市外に比べて給料の良い職場が多いわけでもないのに必要品ばかり高く、家計のやりくりが難しく子供を望みにくいです。ソーラーパネルが増えたと思います。山林に恵まれ、そこから豊富な水を得ているならもう少し山林管理に力を入れてほしいです。ソーラーパネルはこれ以上増えて欲しくないです。
48	女性	30歳代	荻地域	荻にいくまでの道をカーブを減らし道幅広くしてほしい! 子どもの給食費無料にして欲しい! 高齢者はこんな田舎では車が無ければ生きていけない。免許返納を求めるなら、バスの本数増やし乗り放題券を安く販売する等してほしい!
53	女性	30歳代	竹田地域	こども病院、産婦人科を設立してほしい。これがないと竹田で子供を産みたいとは思わない。周りに竹田に移住したい人がいるが、家がないのでなかなか難しい。不動産を充実させてほしい。
55	女性	50歳代	竹田地域	とにかく今は観光客と、若者の就業先を増やすことが竹田の人口を増やし商店街の活性化にもなるのではないのでしょうか?
56	男性	50歳代	竹田地域	ハローワークなど、公共施設を三重町に持って行かれないよう頑張ってください。近未来、限界村的な事を阻止して下さい。
57	女性	30歳代	久住地域	子供病院を早く再開してください。高校は、市外に出ないと部活ができなかったりするので、支援が欲しい。
62	男性	30歳代	竹田地域	竹楽の竹灯籠の光は、ロウソクではなく電球等の雨風でも消えないものを使用したらよいのでは。
63	女性	30歳代	竹田地域	他市町村から移住したのですが、旧竹田市が12地区に分かれて運営していることに驚きました。地域のつながりが大事なのは分かりますが、若者や移住者はつながりが強すぎてついていけないですし、何かあると仲間はずれにされる感じがあります。また、細かく地区が分かれているのは仲良く出来ないからかなと感じています。竹田市のことを知れば知るほど印象が悪くなりました。行政の問題ではなく、住民の意識が変わらない限り、若者は愛想を尽かして離れたくなる町から脱却できないと思います。
67	女性	60歳代	竹田地域	県外から来ましたが、大変住みやすく竹田に来てよかったと思っています。子どもたちも竹田で育てられてよかったです。ただ、教育環境(ハード面)はもう少し整えられるのではないかと思います。竹田で育った子どもたちが、様々な場で活躍できるようなさらなる教育のまちづくりをお願いします。
69	女性	50歳代	荻地域	道路が暗すぎるので街灯を増やしてもらいたい。若者が残れる市になってほしい。
73	男性	20歳代	久住地域	人件費を抑えて、市の財政安定化してほしい。
81	男性	20歳代	竹田地域	人口減少をなんとかして止めなければならない。雇用の場を増やさないといけないのではないかと。
84	男性	40歳代	竹田地域	これからも期待しています。
85	女性	40歳代	荻地域	子どもが育たなければ、市はすたれるばかり。子どもを育てるには、保育環境・就職先の充実。思春期の子どもたちの学習の場・スポーツの場がなければ、また市から出て行くと思います。すべて連携だと思っています。
86	男性	30歳代	久住地域	後回しにできるものや効率の悪い事業は、優先順位を下げて少子化対策に全振りするくらいの勢いで対策をしてほしい。雇用を増やす、経済的支援をさらに強化、学校等の合併を進め同級生が多い状態を作る、市内に小児科や産婦人科が無くてそれを上回る支援の質の充実等、市外に出た若者が地元竹田で子供を産み育てた方がいいなと思えるようなまちづくりを行ってほしい。また、子どもを産めば産むほど支援が厚くなっていく仕組みを作れば少子化対策効果のスピードは増すと思う。市報や回覧の紙が多すぎて無駄な費用になってる気がする。全市民にお知らせしたいもの以外は支所に置いて見たい人が取りに行くぐらいで良いと思う。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
92	女性	70歳代	竹田地域	観光客がみえても土産店がほぼない。せめて、春・秋の観光シーズンだけでも、岡城にみやげ弁当でいどは置いて欲しい。
97	女性	40歳代	久住地域	この街に戻って来る決断をしたのは、小児科があったからです。予防接種など頻繁に小児科を利用する時期に、小児科がなければ帰って来なかった。次の子育て世代のためにも環境を整えてほしい。久住でオムツを置いている店はない。時間をかけて竹田まで自家用車で購入しに行かなくてはならない。赤ちゃんの移動はかなり疲れる。ベビーカーで買いに行ける距離ならいいのに。障害のある子の放課後デイサービスはあるが、保護者の送迎が必要な地域がある。デイサービスを利用するために保護者は仕事ができない状態である。施設が悪いとは思っていない。市がフォローできないのか？
100	男性	40歳代	竹田地域	人を増やすのではなく、今竹田市にいる人達の生活水準を上げるためのまちづくりをしてほしい。都市は給料も利便もいいから人が増える。もし竹田の企業とかが東京ぐらいの給料を払えば考えなくても人は集まるから。まあ、非現実的だけどやらないよりはいいんじゃないの。
102	女性	20歳代	竹田地域	竹田市に小児科がなくて不便です。こども診療所を早く再開してもらいたいです。
104	男性	40歳代	竹田地域	まず、子供の学力が低い、スポーツをする環境が悪い。優遇されてるのは、陸上、野球のみ。屋内スポーツはエアコンもなく置いてきぼり。市外に求めるしかない。高いレベルになると、必ず市外へ出ないといけない。塾も同じ。雨の日に運動するところがない。
105	女性	30歳代	竹田地域	人が少ない。
110	男性	40歳代	久住地域	高規格道路など新たなアクセス手段が増えつつあるのは嬉しい限りです。が、バスやタクシーが減少している事は、生活者(特に車を運転出来ない者)にとって厳しく思われます。市内・町内の商店も減り、日常生活がどんどん不便になりつつあるのを日々肌感に感じています。こうした憂いを少しでも取り除いていただける政策・施策を、一刻も早く講じていただきたく思います。
111	女性	30歳代	竹田地域	せっかくなのでイベントがあるので、もっともっと住民や企業を巻き込んで大きくしてほしい。
113	男性	30歳代	竹田地域	小児科が市内にないのが甚だ遺憾。良くしようとする意識が感じられない。政策もより商業的に考えないと意味がない。お金の使い道の的外れ。
116	女性	60歳代	竹田地域	今から10年先を見た時この竹田は高齢化がさらに進み、その中にいる自分がいて、このままで行くと大変。イヤ、かなり厳しい町となっているように思います。今でも交通機関は厳しく、かと言って車の運転も厳しくなってきた、本当に一人どこにも出られず取り残されて行くのが現実。明るい希望ある将来は見えません。どうか先の未来をよーく感じて対策を考えてもらいたい。
119	男性	20歳代	竹田地域	現在、城下町の歴史的風致がありながら、それをうまく活かしていない印象がある。竹楽等のイベントで瞬間的にしか訪問客を呼びこめていない。景観はそのまま、移住者によるカフェ、雑貨屋、本屋、飲食店等、特色を持った事業者の誘致、蚤の市(フリーマーケット)の定期開催等、常に魅力のあるまちとしての竹田を発信する必要があると思う。
120	女性	40歳代	竹田地域	特になし。
122	女性	40歳代	竹田地域	まずはこども病院の再開。 こどもの病院がない地域に、若い子育て世代は入ってこないだろう。
123	男性	40歳代	竹田地域	市を支える30～50代の働く世代に対しての減税。特に国民健康保険、住民税は独身(ひとり親含む)者には、他の市町村より高すぎると思う。他地域からの転入者が少ない原因の一つではと考える。
127	男性	50歳代	竹田地域	城下町を日本最高のコンパクトシティ、箱庭シティにしてもらいたい。山や川の美しい自然を守ってもらいたい。岡城の天守閣復活。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
132	男性	70歳代	久住地域	市の行政には満足しています。イノシシを減らす対策。食用米も作れない(水田が山つき)、昔の様に電柵をしなくて済む様になって欲しい。
134	女性	30歳代	竹田地域	交通網の見直し。大雨時に土砂崩れにより道路が遮断しているのを見ると、住民の方の生活を考慮した上ではなりますが、災害時危険な道路は廃止するべきではと思います。
135	女性	40歳代	荻地域	市の職員さんは色々大変かと思いますが、竹田市の活性化に市民とともに取り組み、元気ある活気ある竹田市にしていきましょう！！
137	女性	50歳代	竹田地域	高齢者しかいない過疎地で何もよくなりません。
139	女性	40歳代	竹田地域	町中、川沿い、歩道等の景観が美しく歩いていて気持ちの良い町になると良い。
141	女性	30歳代	竹田地域	出産する時に、大分市まで約1時間かけて車で移動しました。妊娠中不安しかなかったです。知り合いの妊婦さんも不安に感じるところがあったのか、出産前に大分市内に引っ越して行きました。市内に産婦人科が欲しいです。
143	—	40歳代	竹田地域	竹田は、名水百選に認定されるほど水がおいしい地域だと小さい頃から親に聞いて育ちました。水質、水量に優れ飲みやすく、これは竹田市の宝です。(都会にはありません)安全でおいしい水が飲める竹田市を守るため、水道管は更新時期を迎えていると思います。また若手技術者の継承の問題もしっかり考えて整えていく必要があると思います。
144	男性	80歳以上	竹田地域	人口減少を少しでもくい止める政策。難しいけどチャレンジして欲しい。
153	女性	30歳代	竹田地域	地域で高齢者を見守る力が強化でき、年を重ねることが楽しい竹田市になると嬉しいと感じています。貴重な機会をいただきありがとうございました。
154	女性	60歳代	竹田地域	老人ホーム・介護施設を増やす努力をしてほしい。若い人ばかりでは見ずられています。
155	女性	60歳代	竹田地域	息子夫婦が、竹田への移住を希望していますが、子どもが小さく小児科、婦人科がないことがとても不安です。竹田市内が淋しすぎる！！
156	男性	60歳代	竹田地域	公務員の給与が一番の市では活性化なし。姫島の給与体系を取り入れ、成果によって引き上げる。前市長のバラまきを現市長が固定資産税を課す。しみったれた行政ではこの先が知れている。このアンケート調査の目的そのものに行きづまりを感じる。
163	女性	50歳代	竹田地域	竹田の特産である椎茸、かぼすを作る方がいないのでなくなりつつある。商品としての需要があるのにどうにかしてほしい。竹田市で年に竹楽と同じぐらいの規模のイベントが4回あるとよい。大分大学の学生など、手伝ってほしい。
182	男性	60歳代	竹田地域	一生懸命に地域のために頑張っている地域のまちづくり団体に、相応の助成金の補助をだしてあげたい！

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
184	男性	30歳代	竹田地域	竹田市には、約10年前、大分市より家族の介護や見守りで移り住んでいますが、その家族も施設に入り、竹田にいてもいなくてもという状況になりました。まだ30代、非正規雇用であるため大分市に戻りしっかりと仕事をみつけて安定したいと思っています。ただ施設に入った家族含め、自分自身も竹田の方々に愛され、自然は豊かだし、食べるものも美味しいし、いつしか、この地が好きになりました。正直なところ、これからも住みたいですが、だからこそ、思います。この地にずっと安心して居られる政策を施して欲しいと思います。具体的には大分市のような医療や介護サービス、公共交通機関。仕事は実際のところ、ないものもありますが、何かとあります。ただ、必要なものがないことが多く、住む上で心配になることがままあります。もちろん大分市のサービスと同等までは不可能であることは理解していますが、ずっと住んでても安心できるよねと思えるなら人口流出も抑えられるでしょうし、転入希望者の安心材料にも繋がるのではないかと、当然のことではありますがそう思います。今回、より良いまちづくりをするためのアンケートだと思えます。何が出来ると言うわけではないですが竹田市のために何か寄与できたらと考えています。ずっと安心して住んで居たいので本気でよろしくお願いします！
185	女性	40歳代	竹田地域	・高齢者、障がい者の家族です。母親が足が悪いのですが、今探している市営住宅が1階が空いていないので困っています。高齢者、障がい者の安心できる住まいの充実を切に希望しています。(社会的弱者の優先的な住まいの確保、充実) ・台風や地震などの災害時も、近く(飛田川田原地区)の公民館や簡易ベッド、洋式トイレ、冷暖房のある避難場所の提供を希望します。(年寄り暑さ寒さに弱い)
187	女性	50歳代	竹田地域	行政依存体質の解消。自助努力の後、結果や頑張りに対し必要とあらば補助金を出す等の応援をする。長きに渡る補助金ありきの考え方では、自分達で物事を生み出す力が育まれない。
189	男性	70歳代	久住地域	農村の集落は高齢化により、伝統的文化、祭り、コミュニティ文化等は段々うすれ、互助の精神が弱くなっており伝統行事が消えている。少子高齢化のためだろう。「まちづくり&活性化」久住地区活性化対策として、久住夏越し祭りは住民以上に参加者が多い(地区外)、他に例がない。市の活性化に活用すべきと思う。
191	男性	80歳以上	竹田地域	子供病院はどうした？ 税の無駄使い、必要である所へ使うべき。
192	女性	50歳代	竹田地域	企業誘致。
196	女性	40歳代	竹田地域	大分ダントツの少子化竹田、小さな仕事をコツコツよりも大きな変化がないと、何も変わらない。
197	女性	50歳代	竹田地域	☆詳しくはホームページで、という案内が困る。分館に行けば、ホームページがわかるようにするとか、ネットの環境のない人にもやさしい広報を望みます。ケーブルTVはどうなったのですか、はじめの目的とちがって来てないのでしょうか。アンケート調査結果について竹田市公式ホームページでお知らせしますとありますが、見れない人がいると考えたことありますか。
199	男性	70歳代	竹田地域	竹田市が県内の市町村に比べても、介護保険料及び国民健康保険料(税)額が、なぜこんなに高いのか。年金額の減額で生活も一杯で、ましてや最近の物価高騰で生活が昔に比べて本当に苦しいです。市長も仕事で大変と思うが、本当に考えて行動してほしい。これは市民皆の本音だと思います。もう少し、本腰を入れて地域に密着した行動を早くする行動するように。何でも行動までに時間がかかり過ぎるように思える。以上！！
200	男性	80歳以上	竹田地域	死ぬこともできない(と思ったお盆)、やいてもらえない、とそんな不安のない竹田であってほしい。ホームページというの困る。このまま住める竹田であってほしい。生きている間は自治体(会)があってほしい。
202	男性	50歳代	竹田地域	若者が多く住めるような市になるよう。
204	男性	60歳代	竹田地域	こども診療所の早期再開をお願いします。防犯カメラの設置。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
207	男性	30歳代	竹田地域	飲食店やスーパーなど含め、多業種でよく「パート・アルバイト募集」の広告を目にします。私が月に数回お手伝いする職場も、常にスタッフ不足であり困っています。求人情報サイト等載らない、個々のお店が上げている募集案内を、竹田独自の求人情報サイトでまとめて見ることが出来れば、もっと多くの市民に知ってもらい、検討して頂けるのではないかと思います。
210	—	40歳代	荻地域	企業の誘致、医療機関の充実。
216	男性	50歳代	直入地域	乳幼児や未就学児等、ワクチン種類や体調不良時は市外の病院に連れて行かなければいけない状態が、子育てしやすい街でしょうか？ この状態を何年続けるのでしょうか？
218	女性	40歳代	久住地域	若い人がたくさんいて、活動でき、明るく、にぎやかな街。老人も生きがいをみつけて元気ですごせる町。そんな町になって欲しい。
219	男性	40歳代	久住地域	消滅都市に入っている竹田市をどう捉えているのだろう。市はもっと危機感を持つべき。誰かがやってくれと皆、他力本願な気がしてならない。田舎なのは、新しいことに取り組んでこなかった結果であると思う。何かリスクを伴っても、悪者を作っても安牌などない時代だからこそ、流さないで、ヘラヘラしないで、ここで暮らす全員が未来を次に繋げるように、まっすぐに突き進んでいく必要があるのではないのでしょうか？
220	男性	70歳代	竹田地域	様々な「役」等をしている(させられて)状況。ゆっくり行政について考えてる状況にない。自治会その他、一人の人間に集中しますよね、退職して行政をあらためて考えていく機会はないね。活動中に思いつくこともあるけど、無責任な提案はできません。
222	男性	30歳代	久住地域	背伸びするような政策や歳出は見直していただきたい。身の丈に合わせ、今ここで暮らす方々にピントを合わせるような歳出を望みます。近年の人口減少による人の取り合いは、携帯会社の囲い込みを見ているようで不愉快です。減っているのは子どもではなく、子を産む女性が減っています。そのあたりに政策を展開したとしても、今後竹田市の人口が増えると本気でお思いでしょか？ 現在住んでいる方々にピントを合わせ、未来に自然と希望を残せる市政を望みます。
226	女性	40歳代	竹田地域	問15に記入(同上)
233	男性	30歳代	直入地域	少子高齢化が進み、市の農林畜産業が衰退している中で、移住者支援はもとより若者が安定して就農できるような支援、仕組みを作っていくことで、若者の市外への流出を防ぎ、竹田市が少しずつ前向きに発展していくことを望みます。
239	男性	20歳代	直入地域	奨学金返済制度を取り入れて欲しい。
240	女性	50歳代	直入地域	若い人の働く場所の確保が一番。若い人がいないと子どももできない。
253	男性	50歳代	竹田地域	活力があり、魅力的な竹田市を目指した行政を展開して欲しい。
254	女性	50歳代	荻地域	ギリギリ財政だから、無理せずに現状維持で思いやりがあれば良いと思います。箱物はもうどこにも必要がないと思います。
256	男性	70歳代	久住地域	雑草、木が伸びている、ジャングルになる、このままではいけない。草刈りや木の伐採をする人が少ないため市にしてもらいたい。(国にってもらいたい)木を切ってもらいたい、草を切ってもらいたい、年金では頼める経済力が無い。かざらになる、休耕田は草ぼうぼう、昔のような(小金色の?)景色は望めない。ジャングル密林になる、まずは環境整備を竹田市から広げてもらいたい。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
258	女性	40歳代	竹田地域	① 子育てについて。我が家は小学生以上でほとんど小児科へ行かないが、未就学児の家庭にとって小児科がないのは致命的。(予防接種や急変など) ② 教育についても、義務教育のあとの選択肢はほぼ竹田高校のみ。市外は通学の便が悪い。ただ竹田高校は進学実績や、指導の体制は整っていると感じる。③ 自然をはじめとする観光資源ははげっこうだが、現状は草木との戦い。草刈り、伐採の人手が圧倒的に足りていない。農業においては温暖化に加えて、虫や獣の被害は少なくない。水路や管理はどうなっているのか。④ 交通インフラはあまり整っていないが、人口が少なく採算も取れないだろうから仕方ない。今は元気で運転してどこへでも行けるが免許を返納したらどうなるか？子どもたちの送迎についても負担感を感じる。 ⑤ 高齢化社会や障がい者、福祉については我が家は該当しないのでよくわからない。⑥ 女性の活躍についてもよくわからないが市議や県議の女性比率を見たらわかるのでは。⑦ 直接関係ないが、10/27の投票率が低すぎる。
259	女性	70歳代	久住地域	行政の方々は、言われる一方で、胸の中はぐしゃぐしゃだと思います。いくら言っても、説いても、通じないもどかしさ、悔しさの中で激務をこなしていることへ感謝、尊敬をお伝えします。(SNSによる潜在意識のあり方も考慮すべし)
261	女性	40歳代	直入地域	子育ての件、こどもの受診、予防接種等、今、診療所休止で困っている。医師会でも接種できるが、日頃からのかかりつけ医がないのは今後不安になる人も多いと思う。学校も統合の話も色々でしていますが、子育てのしやすい環境になってくれる事願います。あと高齢者が生活しやすい環境をのぞみます。(移動、かいもの、受診など)
263	男性	60歳代	直入地域	市職員と市民とのコミュニケーションが大事。行事や集会などに積極的参加をしてほしい。
267	男性	70歳代	竹田地域	城原小学校の通学路にグリーンベルト設置をお願いしたい。
269	女性	40歳代	竹田地域	無駄な経費は減らすべきでは？ 箱もの作成、市の職員も多すぎ。市役所で働くなら竹田市に住め！！
281	女性	70歳代	竹田地域	竹田市で生まれ育ち長男として農業に従事！！ 全てに於いて大変な世の中、先々が不安、農業に従事している跡取りに支援をして頂き、目標のある明るい時を作って欲しいと思います。
289	男性	50歳代	竹田地域	いつまでいるかはわかりませんが、過疎が進む高齢化の自治体であることは確か。将来的にどのような街になるか視覚化して市民に現実を知ってもらう事で、イメージ化出来るのでは。そうすれば各々がやらなくてはいけない、将来像を持って生活していけるのでは。
298	女性	80歳以上	竹田地域	竹田市には沢山名所があります。もっと宣伝する。若い移住者を沢山受け入れる。(行政の皆さん、お世話になります。これからも頑張ってください。)
301	女性	70歳代	竹田地域	家の中にもっていないで、色々あるかと思いますが、竹田市の議員さん、その他の方も月に1回～年に1回は回って、その場所やその他の方にも目をむけて欲しいと思います。ただ給料とりだけでなく、皆の事もその目で見てほしいと思います。それが、一番大事なことだと思います。
304	男性	70歳代	竹田地域	移動販売の充実。
309	女性	70歳代	久住地域	これまでのアンケートの成果が見えない。今回もアンケートをとりましたで終わらないで。
314	女性	70歳代	竹田地域	働く場所をたくさん作って若者が帰って来るようにしてほしい。
316	女性	50歳代	久住地域	高齢化がすすむ中、竹田市に一人で残っても生活していけるように、病院や買い物に行けるようにしてほしい。
321	女性	60歳代	竹田地域	これまで通りのルールにのっているだけの市ではダメでしょ！ 新しい事を始めてみる！ドラマのような事は無理なのか？ 斬新な提案を実行出来ない(古い考えの上の方々とか・・・)理由があるのか。古い組織の中で過ごしているだけでは、竹田市は何もかわらない。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
322	男性	70歳代	直入地域	全てにおいて住みよい町を願っております。
326	女性	30歳代	久住地域	障がい者福祉が充実していて、とても有り難いです。市役所の職員の方々が気持ちの良い方々ばかりなので、優しいまちだと思います。交通問題がもっと良くなったら良いと思います。また、高齢の方々が草刈りを頑張っているため、市が入ってあげると良いのではないかと思います。それから、竹田市に住んでいる若い家族世帯を大切にすべきです。
328	女性	80歳以上	竹田地域	若い人が働く場所が少ない。
331	男性	70歳代	竹田地域	竹田市に住んで感じた事柄及び推進するべきと思う事項を書きます。 ① 地域全体に明朗で闊達な気風がない。② 協調性に極めて乏しい。③ 都市整備は狭い市街地に限定。(利便性がない)④ 住人が笑顔で活気あるあいさつの励行。⑤ 協調性を育む方策。⑥ 明るい未来が期待(予感)される施策。
332	男性	50歳代	竹田地域	現在、病気で仕事にもつげずにいます。もう4年程になります。難病登録もしていますが、何度か窓口で相談したり質問したりしましたが、何も変わらず今も無職です。収入もありません。もう少し寄り添ってほしかったです。
334	女性	70歳代	竹田地域	商店街が歯がぬけたように、店が開いてなく寂しいです。でも店の奥にはほとんど人が住んでいて、前の店の分がもったいないです。誰か若い方で他の地域の方でも貸し出して、何か自営をしてほしいです。又その通り通りにメインとなる職種を提供して、何か特色のある店作りを市がさがしてほしいです。皆さん歳をとりすぎてます。
335	女性	70歳代	竹田地域	竹田の町が消えないようお願いします。(私は生きてませんが。)
336	男性	50歳代	竹田地域	竹田市の人口を増やす為には、住みやすい環境が必要と考えます。その為には、自然環境を守りつつ企業誘致し、若者の確保が必要になります。また、地域活性化の為、プレミアム商品券の配布率等の特典を付けるが良いと思います。
340	男性	40歳代	久住地域	小児科診療所の確保、若者の雇用ための産業
343	女性	30歳代	竹田地域	子供の病院がない。病院の治療や設備を最新のものを取り入れてほしい。とにかく交通の便が悪い。
347	女性	80歳以上	竹田地域	空家対策。
351	女性	60歳代	久住地域	いろいろ望むことがあるが、無駄なことは仕方ない。
367	男性	50歳代	竹田地域	① 竹田駅前では、目立つ大きな建物は精神科病院、人通りのない商店街。 ② 高校卒業後は進学、就職先がない為、市外、県外へ出なければならぬ。 ③ 観光面では、宿泊先が少なく、特に団体客は通過するだけの観光。 ④ 中九州道路整備は、市外から来る利便性よりも市外へ出る利便性の方が大きいと思う。以上感じた事です。
373	男性	30歳代	竹田地域	問15で書いた通り障がい者の理解や支援や、また竹田市の文化財に力を入れてほしいです。そして、竹田市に住んで良かった、緑あふれる大自然を活かした町づくりを私は望みます。
374	男性	70歳代	竹田地域	市内から遠い人は、① 交通費がかかり年金だけの人は大変だと思います。無料巡回交通など有れば…。①(車を持たない人、免許返納者)
382	女性	70歳代	直入地域	子供も孫も、時給1,200～1,300円で事務をしています。竹田に帰ると余裕がなくなると云います。
384	女性	60歳代	竹田地域	これは政策かもしれないが、高齢化していくのは仕方のない事だが、健康年齢を引き上げていく為にも高齢者もそうだが今働いている人たちの健康に関する意識が重要。また、子供達の運動能力の向上も必要。住んでいる人たちの健康に関する意識を上げていく必要がある。今の高齢者が比較的元気なのは若い頃から動いていたからだと思う。体力をつけていく方法などの方法論も必要だが、なぜ必要なのかという広報も必要では無いか。そして、身近に楽しく継続できる場や方法の提案があるといい。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
385	男性	40歳代	竹田地域	子どもは遊び学べる場所、大人は働ける場所の誘致、確保、農業、林業、畜産業など元々存在している事を充実していけば最低限の人口は減らないのではないかと思います。
386	女性	60歳代	直入地域	人口減少対策。
392	女性	50歳代	竹田地域	若者が竹田市に住んでくれる様なまち作りをして下さい。
393	男性	70歳代	荻地域	これからも市民のために、よりよい町づくりをお願いします。
397	女性	20歳代	竹田地域	① まわりが山なので、健康のため、山のぼりイベント。② 歴史の町歩きイベント。③ 外国の方にも特産を見て場所に行つて楽しむイベント。(海外の方にきかれる)④ 空地が多くなり、城下町じゃなくなっている。⑤ 活気がないので、若い人の参加で活気をとりとどす。⑥ イベント全体は、市外の人や大学生も手伝ってもらふ。体験が竹田のよさがわかる。
401	男性	80歳以上	竹田地域	小中学校の統廃合。
402	女性	40歳代	竹田地域	こども診療所を復活してほしい。毎日ではなくてよいので、医師会に頼んで、Drを連れてこれないのか？ 特に予防接種に困る。
405	男性	60歳代	竹田地域	市議会議員の竹田市発展・向上に対する精神能力の向上。
409	男性	60歳代	久住地域	市民が困っている時、市民の目線にて対応し相談事が解決できる様、最大限の協力をしていただきたい。行政はここまでしかできないなどのラインを引くのではなく、時にはラインからはみだしてでも、本当に困っている人の相談に心を込めて対応していただきたい。
423	女性	40歳代	久住地域	独居高齢者が、病院や施設ではなく、望んだ場所で最期がむかえられるといいとおもいます。住環境、支援サービス、訪問診療の充実。家族とは違う看取り支援の体制など。家族が遠方にいたり、仕事を持っていたり、疎遠だったりする。仕事も長期間休むわけにはいかないし、介護に帰って来ても、寝る場所がなかったりする。健康づくりのコミュニティがあるので、そのコミュニティに参加できなくなる前から、介護が必要になったときのことを視野に入れて、予防、支援、介護、医療が循環できるようなコミュニティを構築できればと考えています。
426	男性	20歳代	竹田地域	高齢者を大事にしながら、それ以上に若者を大事にして欲しい。人口が増えない限り負のスパイラルからは抜け出せません。
433	女性	50歳代	竹田地域	私は菅生に住んでいて、国道57号線をよく利用しますが、防犯カメラが無いのは今の時代おかしいと思います。阿蘇の産山はすぐ近くですが、盗難など物騒な話もよく聞きます。小国では、20代女性が行方不明のままだそうです。何か起こる前にカメラ設置するべきだと思います。
434	女性	60歳代	竹田地域	ひとりでも自由に参加できるワークショップがあったら参加したい。
441	男性	70歳代	竹田地域	農業用水路の修理。
447	男性	50歳代	久住地域	被災者に冷たい行政と感じている。ひとりを救い、全体を明るくする町であつてほしい。
451	女性	60歳代	直入地域	予算不足などで市運営の巡回バス(コミュニティ、ミニバス)などが望めないのであれば、Uberタクシーのような、ライドシェアの運用を拡大すべきかな？ と思います。地元のタクシー会社は予約制とやらで、急に呼んでも動いてくれません。買い物や通院にお年寄りが安全安心に活用できるタクシーがあればと思います。移動スーパーの定期便もほしいところですが…。
455	女性	50歳代	竹田地域	竹田市は自然がたくさんあり、広い土地もあります。たくさんの方が集まる物(遊具など)を大きくするといいいのでは。他の地方のことを色々調べ、どう人口を増やしているのかもお手本にするのもいいのでは。(働ける職場を多くして)
456	男性	40歳代	竹田地域	農業経営について、高温による作物の生育不足、資材の高騰など支援に力を入れてもらいたい。補助金制度の取り組みをお願いしたい。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
458	男性	60歳代	竹田地域	イベント行事について、常にまちづくりのため豊後竹田駅のSL復活を求めて下さい。イベント行事だけではなく、常に鉄道にSLが走るよう、豊後竹田→宮地間の開業を求めて下さい。SL-C58277号の修理をお願いします。ファン鉄道に計画してほしい。
464	—	50歳代	竹田地域	普段から思っている事は、駅前→商店街が(昔の様な賑やかさが無い)シャッターが閉まっている場所が多く寂しく思う。人通りも通学や仕事に向かう時間以外少ない。
470	男性	30歳代	竹田地域	高齢者が多く人口減少が止まらない状況だと思う。若い世代(子育て世代)がいる町は活気があると思う。子育て世代が住めるようなアパートの充実や宅地(ニュータウンの建設)が必要。そのためには働く場所(企業の誘致)も必要。子どもの医療費に関しては他市に比べれば恵まれているが、もっと魅力が必要。
472	女性	70歳代	久住地域	デイケアなどお年寄りだけでなく、保育所も一緒にあると良いと思う。年寄りとお子さんが一緒に遊べる場所があると、お互いにプラスになると思う。
480	男性	30歳代	竹田地域	高規格道路誘致。福岡から竹田市(荻町)までの高規格道路を誘致し、中九州横断道路に繋げる。後々に九州中央自動車道と繋ぐ道が出来ることで人、物の動きが活発になる。(農産物などの販路拡大が見込める)
481	男性	50歳代	荻地域	住みたいと思えるまちづくり。
487	女性	60歳代	竹田地域	屋外ステージを造ったら良いのでは。(グランツの近く)
490	女性	60歳代	荻地域	防災に関する事、ぜひ備蓄は万全の備えをお願いします。
491	男性	50歳代	竹田地域	以前、久住であった「女子ラグビー日本代表合宿」のようなスポーツ団体の誘致。(合宿、試合) 福岡の企業に勤務していますが、ラグビーの合宿のニュースで”竹田”を知り、遊びに来たという人を複数知っています。”竹田”の知名度upの取組！
495	女性	80歳以上	竹田地域	竹田市の人口が多くなることを望んでいます。(若い人が住みやすい市)
497	女性	70歳代	竹田地域	竹田市を訪れたい観光地にする。その為には、まず宿泊施設を作る。
498	女性	70歳代	久住地域	若い人達の働く場が必要。市外に出なくとも高収入の得られる場、工場等が必要でないでしょうか。
520	男性	80歳以上	荻地域	市には市長以下優秀な行政マンがいるので意見はなし。年寄りは口をささない方が良いと思う。
522	男性	50歳代	直入地域	知人の40代の若者は自分の子どもに、竹田市は今後財政が厳しくなるから、市外へ出るべきだと伝えているそうです。広報誌でも、今後の財政難についてよく書かれており、40～50代はシビアに受け止めていると思います。今、大きく変わらなければ、手遅れになるのではないかとあせりは感じています。今後、年をとっていく私たちを支えてくれる若者がいないというのも不安です。
523	女性	50歳代	竹田地域	主人と年齢を重ねていくにつれ、老々介護となり施設等にすぐに入れないとなると(資金面の蓄えもなく)、老後どうなるのが不安である。治安も悪くなるのでは？と…。警察署もなくなるという噂もきくので。息子たちも戻っても働くところがないので期待が出来ない。これからも竹田で暮らしたいと思うので、子育て、高齢者、障がい者全ての方達が住みやすい町づくりを！！
526	女性	40歳代	久住地域	まずは、子育て環境や教育が1番大切だと思います。それ以外にも、今後住み続けていく世帯(子供の教育が終了した家庭)も大切です。何かしら不便を感じているのであれば、意見を発信できる機会やSNSを充実させて集約していけば何かしらヒントがあるような気がします。きっかけがあれば行動できる人材がどこかに潜んでいるかもしれません。まちづくりは非常に壮大な課題だと思いますが、行政の力と市民の力の相乗効果が現れる事を期待したいと思います。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
527	男性	50歳代	久住地域	儲かる農業を行っている人が結構竹田市に多い、その人達の定住およびそういう人たちの移住により地域の活性化及び元気につながるのではないかとと思われる。また、そのような内容の宣伝を小中高の児童生徒への啓発により、より自信を持って農業を経営する人たちになり、そこへ戻って来る子どもたちになるのではないかとと思われる。そのためには、農業振興が人口減少、少子化のブレーキとなり、それを活かした観光につながるのではないかとと思われる。農業生産物を大分だけでなく熊本方面へも広げ、熊本のマーケットにも乗っかっていくといいのではないかと。市民の懐が潤い、余裕ができれば、もっと現在ある文化芸術が輝いてくると思われる。
528	女性	30歳代	竹田地域	医療がもっと充実すればいいと思っています。できれば総合病院があれば嬉しい。
531	男性	50歳代	直入地域	企業の誘致。
532	男性	80歳以上	久住地域	老人になったが、昔のような若者との出会い、語り合いの時間がなくほしい。竹楽のように、みんな明るくしてほしい。城原神楽のように、元気、明るく。
535	男性	70歳代	竹田地域	働き場所確保のため、企業の誘致を願う。
536	男性	70歳代	久住地域	老人ホームの建設を増やしてほしい。学校などの跡地でお願いしたい。
538	女性	80歳以上	竹田地域	少子化のストップと小児科病院の復活が先決と思います。市職、県職、教職…公務員の方々を除けば、大きな会社もなく、農業だけでは生活が出来ない時代です。子育て世代の人々に定住してもらうためにも、空家、廃校跡地を有効に使って、新しい職場は考えられませんか？ カボス、サフラン、コーンなどの農産物を使った加工場など？ 竹田高校卒業70年になります、当時、1クラス50人はいましたよ。(89歳)
541	女性	60歳代	荻地域	教育等、旧竹田市に集中しがち、もっと旧郡部を大切にしてほしいです。
545	男性	50歳代	竹田地域	久住山南登山口の公衆トイレは、必要だと思います。夏はキャンプする方が多く、道路を渡り星降る館の方まで行かれるのは危険だと思います。
549	女性	60歳代	竹田地域	家は多くなりましたが、道は狭く水路はなく大雨が降ると高台なのに庭に水が入ってくる。市に掛け合っても、何もしてくれなかった。
551	男性	40歳代	竹田地域	車で走っていると、県道や市道に街路灯がほぼ無いので、街路灯を100mおきに又は5mおきに整備してほしい。※市内だけ、明々ついているのは、おかしいです。
553	女性	60歳代	竹田地域	休日(歯医者)の当番医が休止になりましたが、悪くなった時不安になります。私たちは車の運転が出来ないので、市外に行くことが出来ません。また、救急車に来てもらいましたが、当直の先生が専門ではないので断られ、竹田、三重4ヶ所に断られて大分に行くことになりました。専門外の先生では、救急の意味がないと思います。安心して住める竹田市にしていきたいです。
555	男性	70歳代	竹田地域	環境整備。(空家、道路の整備(草等の除去))
557	女性	60歳代	荻地域	とにかく若者が、生活面、金銭面で安心して住めることが、今一番重要だと思います。親がいても、別に住宅を建てるので、金銭面の援助などしていくと、竹田市に住むのではと思います。親も一緒に住まなくても、近くにいる事で安心できると思います。
560	男性	30歳代	久住地域	みんなが今の時代を変えてほしいです。今の世の中は、悪い世の中だから楽しい世の中にならばいいです。働いている人の時給を上げて下さい。
562	女性	60歳代	竹田地域	竹田市は高齢化が進みすぎるくらい進んでいて、減税とか難しいかと思いますが、若い世代は、竹田市の税金が高すぎて住みたくないと言う話をよく聞きます。こどもが安心して受診できる病院があり、税金も安くれば若い人も住みやすくなるのではと思うのですが。
573	女性	50歳代	久住地域	今 運転できて体が動けるうちはいいが、歳をとってこのままここに住めるのか不安。公共交通機関がなく、いるのは猪ばかり。歳を取ったら都会に住みたい。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
576	女性	50歳代	竹田地域	竹田市周辺では、企業誘致など力を入れていますので、若者が経済面と環境面で安心して子育てをしながら、子どもが学生になった時に必要なキャリア教育を充実させることで、様々な人材の育成がなされるのではないかと思います。
577	女性	50歳代	久住地域	自治会回覧板の紙や活字が多すぎて、すごくいい事が書いてあるのですが、なかなか字が多すぎておっくうになってしまいます。
578	男性	70歳代	久住地域	市内は文化施設が建設され充実しつつあるが、旧町は、高齢化が進み衰退の一途をたどっている。各支所機能を充実し、地域の資源の発掘に特化した職員配置をしたらと思う。特に協力隊の姿が一般市民からは見えない。(旧町に配置しては)
580	女性	50歳代	竹田地域	人口が減っているのので、市の職員も採用を減らしていく予定だとは思いますが、早く取り組んでほしい。いのししや、鹿等の駆除(猟)人口を増やしてほしい。
581	男性	60歳代	竹田地域	市道の整備(山間部)。人口増への対策・高齢化対策。
582	女性	60歳代	荻地域	公共建築物の空きがある。再利用。やっちはいるだろうが空家対策。利用されない農地、あと何年と考えると人口が減り、増々荒れないか心配です。外国人が多くなり、ありがたいけど不安もあります。定住やTV等の犯罪。昭和の頃の賑わう竹田を知っている者にとっては、今の竹田は静かすぎる。
583	男性	50歳代	久住地域	運動するために歩こうと思っても、歩道が少なく危険な場所が多い。夜は、街灯が少なく動物が出てきそうで、場所によっては歩けない。防犯対策の為に、街灯を増やし安全な街づくりをしてほしいです。
591	男性	30歳代	荻地域	問15に併せて記入しました。是非ご一考ください。
596	男性	70歳代	久住地域	人員削減。
598	女性	40歳代	荻地域	このようなアンケートが、役に立つのか？ 子どもの支援や、合併したこともあり、竹田までいかなければならない不便さ、税金だけは沢山とられ、何も良いことがない。子どもが病気になった時、どこの病院に行けばいいのか。竹田市は、とっても住みにくい。今すぐにも出たいが、市を出ることによりさらにストレスを感じているので、出ることも出来ない。物価高や給料の低迷で、何を生きがいに生きればいいのか。他県や他市をみると、子育て世代や住民へのサービスは手厚い。文化や芸術などよりも、子どもや高齢者、障がいのある方に対してもっと住みやすく、サービスの充実が大切だと思う。何にもメリットがないので、子どもたちは市に残ることはないと思うし、もっともっと広い世界や広い視野、たくさんを経験すべき。ずっと期待しているが、何一つ変わらず。いつになったら、こども診療所があくのか？ 何をそんなに議論しているのか？ 議員が、目をつぶらずにしっかり議会運営をしてほしい。もっと的確なことを質問して、時間を有効に使ってほしい。議員の方が、議会中に目を閉じている。起きているのか寝ているのか知らないが、誰にも注意されず給料だけしっかり貰っている。もっと、しっかり議長が見てほしい。こんなつまらない竹田市にはいたくない。市県民税を減らしてほしい。税金を減らしてほしい。人生を楽しく過ごしたい。
604	女性	40歳代	竹田地域	市役所・町全体の美化に努めてほしいです。草が多すぎるので明るくキレイな町にしてもらいたいです。予算がなければ民間企業もするように、職員が毎朝10分でも掃除(草取り)したり工夫してみてもどうでしょうか。竹田市内の保育・小学校等、教育内容や取り組み等、他の市や県と比べると非常に遅れていると思います。教育・学力アップには力を入れてもらいたいです。いい人材が育ちますように。
605	男性	40歳代	竹田地域	地域おこし協力隊の一部の活動内容がよく分からない。市内で必要性のあまりない店をしているようだが、すぐに空き店舗になっているようだ。活動内容をそれぞれ報告する必要がある。
614	男性	40歳代	久住地域	アンケートがめんどうかい。
616	女性	40歳代	竹田地域	とにかく高齢者が多い。福祉の充実を望みます。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
620	女性	70歳代	竹田地域	空家バンクの件で、少ない自治人数の中で暮らし続けて頂くので、地区なりの行事、自治の役(体協・交通安全・社協他)皆で協力して守り続けてきました。この地にふさわしい人、家族に来て生活してほしい。入ってきた人も、少しずつ変わってきている様子。しっかり説明、住んでみたりして、できれば永住してほしいので、人選を厳しくしてほしいです。
622	男性	80歳以上	竹田地域	耕作地が空いている所があります。会社並みとは言いませんが、お世話する方を募り、農産物を作ってもらいたいです。この辺りはとてもよい土地ですので、大地の恵みは大変重要です。
624	男性	50歳代	竹田地域	全国的に人口が減少していく中で、人口の減少は仕方ないことだと考えます。その中で、竹田市として何が出来るか考えていく事が大切だと思います。交通の便もよくなっていく中、ゆったりとした生活の送れるような工夫が大切。子育てをしやすい環境や、買い物ができることなどが大切。また、高齢の人に対しては、移動手段がないのが大変だと思います。
625	男性	50歳代	久住地域	今の市長は、何事もスピーディーで素晴らしい。熊本のTSMCの様に、大企業を呼んで発展・・・とかは望んでいないが、今ある環境を最大限に大事にしながら、人にやさしい竹田市を作って欲しい。当方、久住居住だが、竹田市の方が住みやすく好きである。
628	男性	20歳代	竹田地域	市の過疎化から生じる働き手への負担などが気になります。
629	男性	30歳代	竹田地域	より住みやすい市にするため、道路や水道など必要なものの整備し、万が一の時のために安心して暮らしていける街づくりをお願いします。
630	女性	40歳代	竹田地域	やっぱり仕事だと思う。子供が竹田に残っても将来幸せになるなら残ってもらいたい。しかし現実には人口減少によりさらに1人1人の負担は増すばかりだ。正直苦勞がみえている。自分の子供が竹田に残ってもいいと思える政策をしていくべきだ。
636	女性	80歳以上	竹田地域	私共、80才代の老夫婦です。今は共に元気ですが、どちらか片方が倒れ、もし介護が必要になったらと思うと不安です。子供は2人いますが県外です。
639	女性	50歳代	竹田地域	一部では、若い方が増えて活気ある雰囲気の良いな。と思います。同じく、高齢者ももっと輝く場があっても良いと思います。子供にもチャレンジして欲しいです。大きなビジョンをまちづくりにも活かしたらそれぞれの役割と生きがいもできて、いいと思います。また、移住者を取り込む、Uターン者を増やすためにも、ハード面の整備は大切かとは思いますが、若者や若い家族が住みやすいアパート整備、空き家の整理や看板の統一化など、市営の室内運動施設(トレーニングジム)などもあるといいですね。車生活で意外と身体を動かさないと考えてます。新たな設備はなかなか難しいでしょうが、、、 今、私の年代としては、不満は特にはないです。 最近小学校の生徒数をみる機会があり、気になった事は、、、あまりにも生徒が少ない学校があるな。という事でした。竹田市は小中学一貫校への構想はないのでしょうか？小学校統合が難しいのであれば、離れた場所については、一貫校の選択もありかなと、きっとその様な議論は進んでいるのでしょうかね、、、頑張ってください。
643	男性	70歳代	竹田地域	農業、林業が衰退している。豊かな自然を生かした産業の振興を望む。若者が竹田で暮らせる環境(仕事)を整備する必要がある。農業も林業も高齢化で疲弊している。若者が住む町になれば、町は活性化する。と考えている。
645	女性	70歳代	竹田地域	少子高齢化に伴い、地域の過疎化が進むばかりです。高齢化に伴い運転は出来なくなります。今後が不安です。多くの通院、買物など何ひとつとっても、移動手段がなくては前へ進めません。一番心配です。
646	男性	70歳代	竹田地域	残念で仕方ないことの一つに、久住山への登山口のく南登山口、赤川温泉口>バスが無いという事である。マイカーの方にはわからないかもしれないが、何か久住山方面が不便そのものである。
655	男性	30歳代		医療サービスの充実したまちづくりに力を入れれば、子育て家庭や高齢者が住みやすくなるし、医療従事者の人口(雇用)も増えて、万が一災害とか受けても医療提供ができると思います。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
663	男性	30歳代	久住地域	地方に移住となるとハードルが高い為、1年～数年という期間で働き生活してみる活動や就労、住居の支援などを行う事が大切だと思います。まず竹田市に数年でも住んでもらい、良さを知ってもらう事が重要です。その為に企業などと連携し、短期間雇用や柔軟な雇用体系などで市と連携し、観光資源も活用しながら若い世代に地方移住の疑似体験、予行演習のようなものを行ってもらえる竹田市を目指す。農業なども興味はあってもハードルが高く諦める人が多い世の中、1年ほどの就労と住居の支援、他市町村との連携などで、まずは若者に将来の地方移住の可能性を模索してもらい取り組みが重要と思います。
666	男性	70歳代	竹田地域	①税金の無駄使いー財政多方面の無駄の見直し、市職員の削減、市議会議員の削減。人口に対して多すぎる。②地域おこし協力隊の廃止ーよそからの意見を聞いても、よそからの人材はいらない。地域の若者を育てること。③医療の充実ー医師会病院の先進の確保、年寄りには安心できない。
669	女性	60歳代	竹田地域	荒れはた田畑や山。所有者に整備や管理を任せるには、限界があると考えられます。自治会も、ほとんどの地域が衰退している為、統廃合したりする事も考えてはどうですか？ 獣害対策には、里山整備も必要ははずです。観光地として力を入れるのであれば、まずは自然環境に力を注いで下さい。綺麗な野山、田畑に蘇らせてほしいです。
673	男性	40歳代	竹田地域	市民プールやトレーニングジム等が欲しいです。
677	女性	50歳代	竹田地域	私は観光にみえた方にわりと声をかけられるのですが、だいたい食事ができる場所とお勧めスポットを聞かれます。食事ができる所がなかなか答えられなくて困ってしまうことがあります。鈴木のりたけさんが竹田市内をイラストされていて、市内の入り組んだ小道にもこんなところあるよ～。みたいなコメント付きでポップなイラストや地図とかアプリとかあったら、探索したりできて楽しいかも！？ 個人的には資格を取りたいので、何か受講できたり、習い事(ヨガ、習字、etc)や軽く体を動かせる(カーブスみたいな)所があったらいいと思う。大分まで頻繁に通うのはなかなか大変の名で。
680	女性	70歳代	竹田地域	地区自治会は高齢化も進み、人口も減少しつつある。役員選出が難しい。委員も同じ人が続けなくてはならなくなる。選出しなくてもよい委員会もあっても、良いのではないかと思います。
681	女性	30歳代	久住地域	回答が遅れてしまい申し訳ございません。いま竹田市に住んでいる、これからの竹田市に関わる若い世代や子育て世代などへの支援が広がってくればいいと思います。ひとまず…こども診療所の早期の再開を希望しています。よろしく願いいたします。困っていることや意見を伝えられる場が増えたらいいと思います。
685	女性	60歳代	直入地域	町の中ばかりをきれいにするのではなく、竹田市全体をきれいにしてほしいです。道路脇の木と木がトンネルを作っている所がたくさん見られます。
687	—	70歳代	竹田地域	食料自給率の低下が叫ばれだして長くなる中、市内では遊休農地を目にすることが多くなった。そこで一つの提案として、市が農作業を行うための職員を雇用し遊休農地を耕作してはどうか。収穫した作物は学校給食や福祉施設へ提供したり、備蓄米として市が独自で保管する。そのことによって食料自給率の向上に少しはつながり、食料難が起った場合、竹田市内の解消に少しはなる。
689	女性	60歳代	直入地域	今は情報の時代、SNSやネット中心です。竹田市に引っ越してまず、ネットを契約するのにjcomだけと言う不合理さ、入会のために四万円の支払い、さらにケーブルテレビの工事費が別途かかると言われ、テレビ工事は断りました。が毎月うつらないケーブルテレビ代が引かれています。市の職員の方は竹田放送見えていますか？今はテレビではなくてネットの時代だと思います。見ない方までケーブルテレビを強要するのは、竹田市の悪い印象しか受けません。逆に市長さんのSNSを見て、イベントや行政を知る事ができています。竹田グランツなど、せっかくいい施設があってもなかなかのイベントがあっけて素晴らしいのに、その発信ができていなくて、こんな方が来てたんだと後で知る事が多いです。ぜひ、職員の方も発信して、周知の徹底をお願いしたいです。
691	男性	70歳代	竹田地域	安全パトロールは、以前、年1.5回程度でしたが、今は年3～4回有り、無意味だと思う。

回答者番号	性別	年齢	居住地域	自由意見
692	男性	70歳代	竹田地域	竹田市民は生き生きとして笑顔で活気あふれるまちにしたいものです。
693	女性	50歳代	竹田地域	大きな建築物などの維持費や借金がある中でも出来ることから始めて欲しい。外(県外)からのプロフェッショナルを呼んで大きな刺激を与えて欲しい。(→竹田の町中)良き古き竹田(各地区ごと)を理解し残して欲しい。(→各地区)
694	女性	40歳代	竹田地域	「4 未婚率等の改善のとりくみ」についての質問や選択肢の文言で気になる表現内容がありました。現在の法律上での婚姻は異性同士が認められていますが、竹田市は2022年度よりパートナーシップ制度を導入し、多様な性のあり方、多様な生き方ができる市だと思っていました。質問項目の表現や内容も気になりますが、未婚でいる理由の中にパートナーは異性ととれる内容があり、非常に残念に思いました。人口を増やすために少子化対策は必要だと思いますが、もっと竹田市にすみたいと思える、魅力ある人が集まる政策を考えて欲しいと感じました。
700	女性	70歳代	竹田地域	なんでもあきらめるのではなくて、以前やってよかった事を思い出して、又、取り組みましょう。人任せでなくて、市が中心となって見直し、今のうちに、又、立て直しましょう！！新しい取り組みと合せて、以前よかったことを、今風にアレンジして行きましょう！！竹田をもっといろんな事で宣伝して盛り返しましょう。市があきらめていたら、市民がこんなもんだと思います。追求と努力で、一歩でも前進しましょう。
701	女性	70歳代	竹田地域	今からを担う若者を巻き込まなければ変わらないと思う。何かを変えようと思っている若者は居ると思うが、声がかからないのできっかけがないのではないか。竹田高校には、ボランティアをする部活もあるようです。何かを市の為に、人の為に役立てたいと思っている若者との場を設けて、意見を取り入れることも必要。活気的な意見が聞けるのでは。
713	女性	40歳代	荻地域	精神障がい、若年(65才以前)で脳梗塞、パーキンソン病になった方などが、行き場をなくして自宅に閉じこもっていることが多い。市の社会福祉課、社協、こころの相談支援事業者もけんめいに個別支援しているが、受け皿となる場所がない方が多いのも事実。交通に支障がある方もいるので、生活圏域でサポーターか話し相手がいると良いと思う。
714	女性	50歳代	竹田地域	高齢化、人口減少等、将来に希望が持てない問題が目につき若者離れが進むのも無理ないことかと思えます。気持ちが沈むような古い目立つ空き家を、何とかしてほしいという思いは先日のアルパリンク様との連携協定のニュースでよい方向へ向かうことを願うばかりです。私自身、市内に家を建てたいという気持ちがありましたが、思うように宅地が見つからず、あきらめているところです。周囲でも子育て世代が同じ悩みを持ち、中には市外に出て家を持った方もいます。住みたい気持ちが叶う地域であってほしいものです。
718	女性	70歳代	久住地域	子供から老人及び市職員のあいさつの充実。教職員から市民全員で盛り上げる。